

めぶきフィナンシャルグループ

機関投資家・アナリスト向け決算説明会

2025年度第3四半期決算



目次

1 2025年度第3四半期決算・2025年度業績予想

(1) 業績ハイライト	3-4
(2) 決算概要	5
(3) 経常利益(銀行合算)の増減要因	6
(4) 純利益・コア業務純益の推移	7
(5) 貸出金	8-9
(6) 預金	10
(7) 有価証券運用	11-15
(8) 2025年度業績予想	16-17
(9) 国内金利上昇による資金利益へのインパクト	18
(10) 円貨バランスシート状況	19

* 特に表示がないものについては「銀行(単体)合算」の計数をもとに作成しています
* 西暦で表示しています



2 2025年度第3四半期実績詳細

(1) 貸出金	21-23
(2) 貸出金利回り・資金利益	24
(3) 預り資産	25
(4) 法人役務	26-27
(5) 政策保有株式	28
(6) 経費・OHR	29
(7) 信用コスト	30
(8) 金融再生法開示債権・延滞貸出金	31
(9) 株主還元・自己資本比率	32

3 計数編

子銀行内訳	34-39
-------	-------

1

2025年度第3四半期決算・2025年度業績予想

1 (1) 業績ハイライト

■ 2025年度第3四半期決算

		2025年度第3四半期 実績	前年同期比	通期業績予想に対する 進捗率
親会社株主に帰属する四半期純利益	FG連結	646億円	+155億円	従来(750億円)86.2% 修正後(810億円)79.8%
コア業務純益*1		869億円	+199億円	—
(うち、預貸金利息差)		(941億円)	(+76億円)	—
(うち、対顧役務利益)	銀行単体	(333億円)	(+3億円)	—
(うち、有価証券等収支*2)	合算	(449億円)	(+165億円)	—
(うち、経費(△))		(855億円)	(+47億円)	—
有価証券売買等損益*3		29億円	+31億円	—
信用コスト(△)		64億円	+14億円	—

- 親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比155億円増益の646億円と、経営統合以降の第3四半期で最高益。人的資本等への投資による経費の増加がある一方、国内の金利上昇を捉えた預貸金利息差の拡大や有価証券等収支の増収等が利益成長を牽引。

*1 除く投信解約損益および先物・オプション損益 *2 投信解約損益を除き、日銀預け金利息を含む *3 国債等債券損益+株式等関係損益+投信解約損益+先物・オプション損益

■ 2025年度業績予想(2026年2月24日修正)

		従来業績予想 (2025年11月修正)	通期業績予想 (2026年2月修正)	従来予想比
経常利益		1,060億円	1,130億円	+70億円
親会社株主に帰属する当期純利益	FG連結	750億円	810億円	+60億円
ROE(純資産ベース)		7.5%	8.1%	+0.6%pt

1 (1) 業績ハイライト

■ 2025年度株主還元

- 通期業績予想の上方修正等を踏まえ、増配を決定。1株当り年間配当額を28円とし、従来予想から2円増配。
- 2025年度の配当総額は263億円(配当性向32.5%)、自己株式取得額を合わせた総還元額は563億円(総還元性向69.5%)を見込む。

株主還元方針

利益成長を通じた1株当り配当金の安定的・持続的な増加を基本とし、配当性向は2027年度までに40%以上への到達を目指します。また自己株式取得は、市場動向や業績見通し等に加え、成長機会の機動的な捕捉に備えた資本活用も考慮したキャピタル・マネジメントにもとづき機動的に対応いたします。

配当引上げ(増配)

	従来配当予想 (2025年11月修正)	配当予想 (2026年2月修正)	従来予想比	(参考)2024年度実績
1株当り年間配当額	26円	28円	+2円	16円
(中間配当)	(12円)	(12円)	(±0円)	(7円)
(期末配当)	(14円)	(16円)	(+2円)	(9円)

自己株式取得

	1回目 (2025年4月公表)	2回目 (2025年10月公表)	年間合計	(参考)2024年度実績
取得金額*1	230億円	70億円	300億円	200億円
取得株式数	38百万株	7百万株	46百万株	31百万株
取得期間	2025.4.8～2025.6.20	2025.10.7～2025.11.17	—	—

株主還元(予想)

	2025年度(従来予想)	2025年度(予想)*2	
配当性向	32.6%	32.5%	年間配当総額263億円
総還元性向	72.6%	69.5%	年間総還元額563億円＝配当263億円+自己株式取得300億円

*1 億円未満を四捨五入して表記

*2 FG連結純利益(修正後)810億円にて算出

1 (2) 決算概要

■ めぶきFG連結

	(億円)		
	2025年度 第3四半期	前年同期比	業績予想 進捗率
連結粗利益	1,643	+227	-
資金利益	1,543	+373	-
(うち預貸金利息差)	(962)	(+86)	-
役員取引等利益	373	+11	-
特定取引利益	4	+0	-
その他業務利益	△277	△157	-
営業経費	865	+53	-
与信関係費用(信用コスト)	80	+28	-
株式等関係損益	171	+46	-
経常利益	892	+188	78.9%
特別損益	29	+29	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	646	+155	79.8%

	2025年度 第3四半期	前年同期比
銀行単体合算・四半期純利益(a)	625	+166
グループ会社 純利益合算(b)	55	+10
めぶきリース	7	△0
めぶき証券	5	+1
めぶき信用保証・常陽信用保証	37	+9
めぶきカード ¹⁾	2	△0
銀行子会社	3	+0
FG連結調整*1(c)	△15	△15
同 *2(c')	△18	△6
親会社株主に帰属する四半期純利益 (a)+(b)+(c)+(c')	646	+155

*1 めぶき信用保証が常陽信用保証から受け取った配当金15億円

*2 有価証券の連単簿価差から生じる調整等

*3 投信解約損益を除き、日銀預け金利を含む

*4 国債等債券損益+株式等関係損益+投信解約損益+先物・オプション損益

■ 銀行単体合算

	(億円)		
	2025年度 第3四半期	前年同期比	業績予想 進捗率
業務粗利益	1,578	+227	-
資金利益	1,547	+373	-
(うち投信解約損益)①	(156)	(+130)	-
資金利益(除く投信解約損益)	1,391	+242	-
(うち預貸金利息差②)	(941)	(+76)	-
(うち有価証券等収支*3)	(449)	(+165)	-
役員取引等利益③	303	+8	-
その他業務利益他	△272	△154	-
(うち国債等債券損益④)	△383	△233	-
(うち先物・オプション損益⑤)	81	+83	-
(うち顧客向け関連収益⑥)	29	△5	-
経費⑦	855	+47	-
実質業務純益	723	+179	-
コア業務純益	1,106	+412	-
コア業務純益(除く投信解約損益)	950	+282	-
コア業務純益(除く投信解約損益・先物オプション損益)	869	+199	-
一般貸倒引当金繰入額⑧	△7	+4	-
業務純益	730	+174	-
臨時損益	126	+31	-
(うち不良債権処理額⑨)	72	+10	-
(うち株式等関係損益⑩)	176	+51	-
経常利益	856	+206	78.2%
特別損益	29	+29	-
四半期純利益	625	+166	79.1%

対顧サービス利益(②+③+⑥-⑦) 419 +33

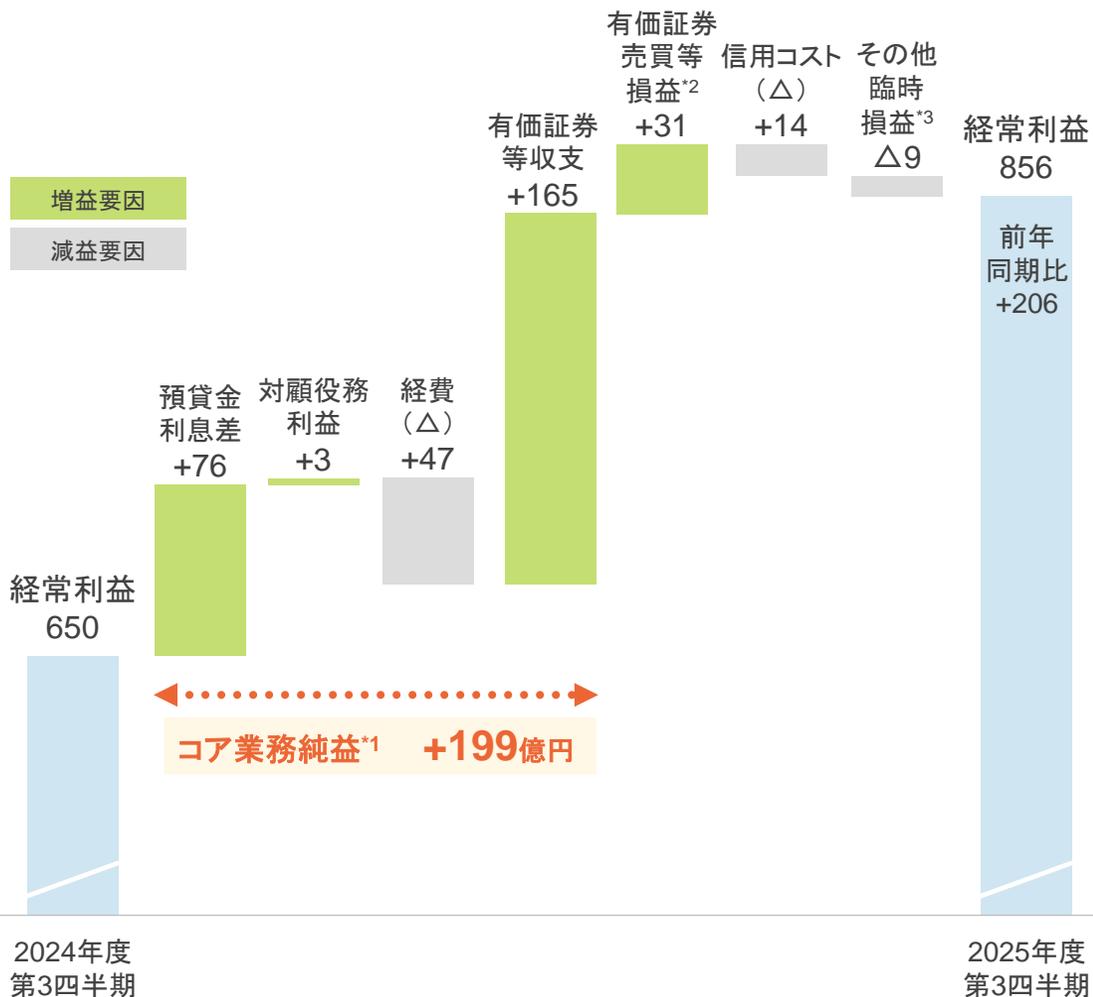
信用コスト(⑧+⑨) 64 +14

有価証券売買等損益*4(①+④+⑤+⑩) 29 +31

1 (3) 経常利益(銀行合算)の増減要因

- 国内金利上昇を捉えた預貸金利息差の拡大および有価証券ポートフォリオのメンテナンス効果による有価証券等収支の増収がコア業務純益の増加(前年同期比+199億円)を牽引。その他、有価証券売買等損益の増加等もあり、経常利益(銀行合算)は前年同期比+206億円。

■ 経常利益(銀行合算)の前年同期比(億円)



■ 主要項目の増減要因

項目	内訳	増減
預貸金利息差 +76億円	● 貸出金利息(円貨)	+273億円
	● 同 (外貨)	△13億円
	● 財務省・特別会計向け貸出金	+5億円
	● 預金利息(円貨)(△)	+192億円
	● 同 (外貨)(△)	△3億円
対顧役務利益 +3億円	● 法人役務(デリバティブCVA含む)	+0億円
	● 預り資産関連(めぶき証券除く)	△2億円
	● 個人ローン関連手数料	+6億円
	● EB・インバン手数料	+2億円
	● 団信保険料・保証料(△)	+3億円
有価証券等収支 +165億円	● 有価証券利息配当金(円貨)	+103億円
	● 同 (外貨)	△33億円
	● 市場調達等(円貨)(△)	+39億円
	● 同 (外貨)(△)	△77億円
	● 日銀預け金利息	+57億円
有価証券売買等損益 +31億円	● 国債等債券損益	△233億円
	● 株式等関係損益	+51億円
	● 投信解約損益	+130億円
	● 先物・オプション損益	+83億円

*1 除く投信解約損益および先物・オプション損益

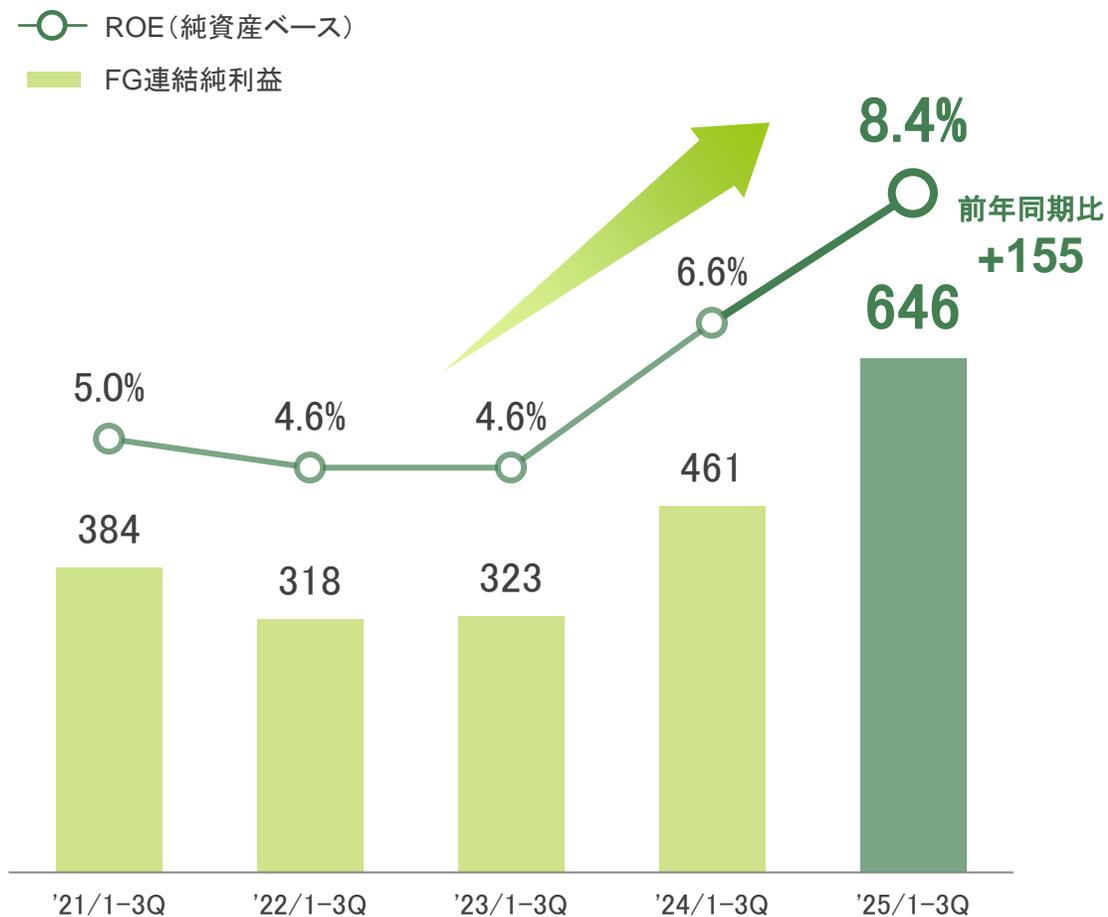
*2 国債等債券損益+株式等関係損益+投信解約損益+先物・オプション損益

*3 退職給付関連費用の増加等

1 (4) 純利益・コア業務純益の推移

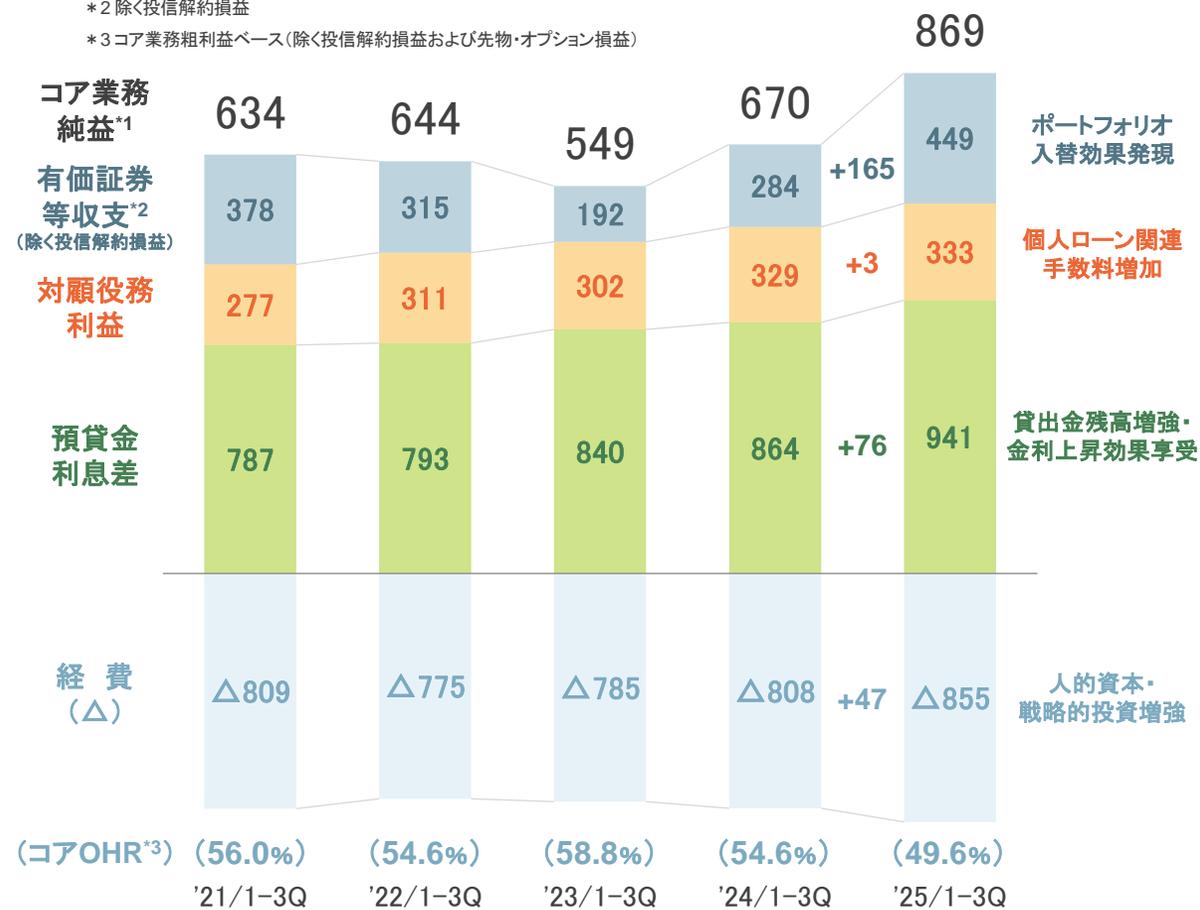
- 連結純利益は前年同期比+155億円増益の646億円と成長トレンドを維持。
- コア業務純益は預貸金利息差の拡大や有価証券等収支の増収により、経営統合以降の第3四半期で最高益。

■ FG連結純利益・ROEの推移(億円)



■ コア業務純益*1の推移(銀行合算)(億円)

- *1 除く投信解約損益および先物・オプション損益
- *2 除く投信解約損益
- *3 コア業務粗利益ベース(除く投信解約損益および先物・オプション損益)

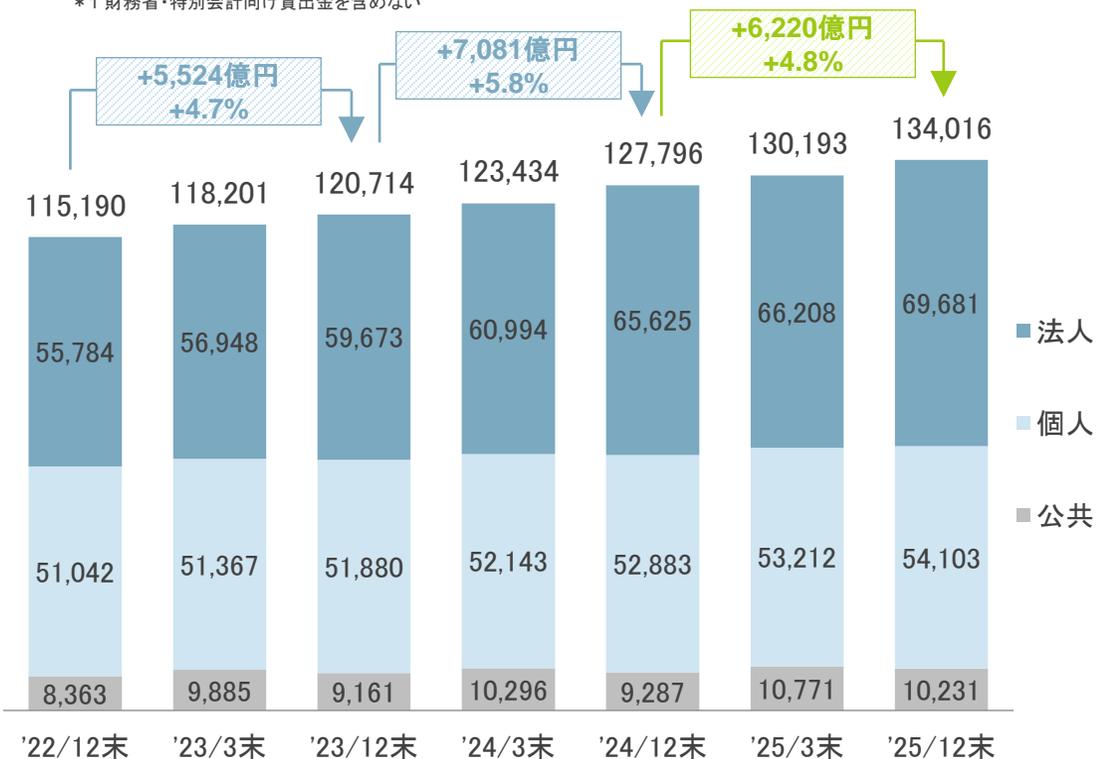


1 (5) 貸出金 - 末残 -

- 貸出金残高は前年同期比+6,220億円、年率+4.8%。法人格で高い伸び率を維持するとともに、個人格も堅調に推移。
- 国内預貸金利息差は預金支払利息を上回る貸出金利息の増加(平残+6,640億円・利回り+23.2bp)により、前年同期比+86億円。

■ 貸出金末残*1(銀行合算)(億円)

*1 財務省・特別会計向け貸出金を含めない

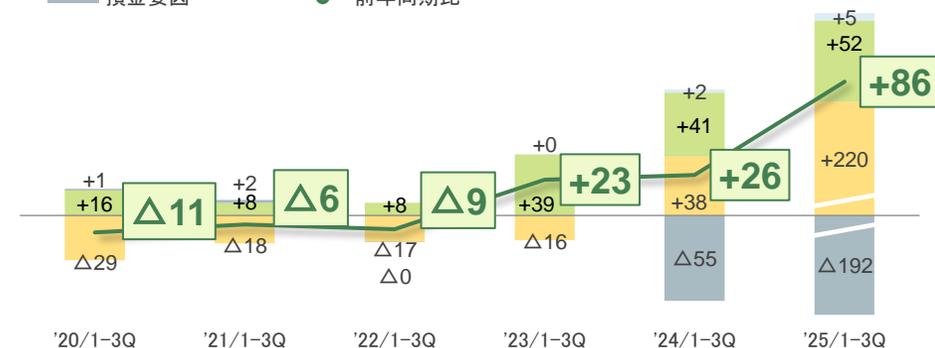


■ 末残増減・前年同期比(億円)

	'23/12末	'24/12末	'25/12末
全体	+5,524 +4.7%	+7,081 +5.8%	+6,220 +4.8%
法人	+3,888 +6.9%	+5,952 +9.9%	+4,056 +6.1%
個人	+837 +1.6%	+1,002 +1.9%	+1,220 +2.3%
公共	+798 +9.5%	+126 +1.3%	+943 +10.1%

■ 国内預貸金利息差の増減(億円)

■ 貸出金利回り要因
 ■ 貸出金平残要因
 ■ 国向け貸出金要因
■ 預金要因
 ● 前年同期比



財務省・特別会計向け貸出金(億円)

8,857	7,684	6,712	4,662	2,850	3,400	3,856
-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------

総貸出金(億円)

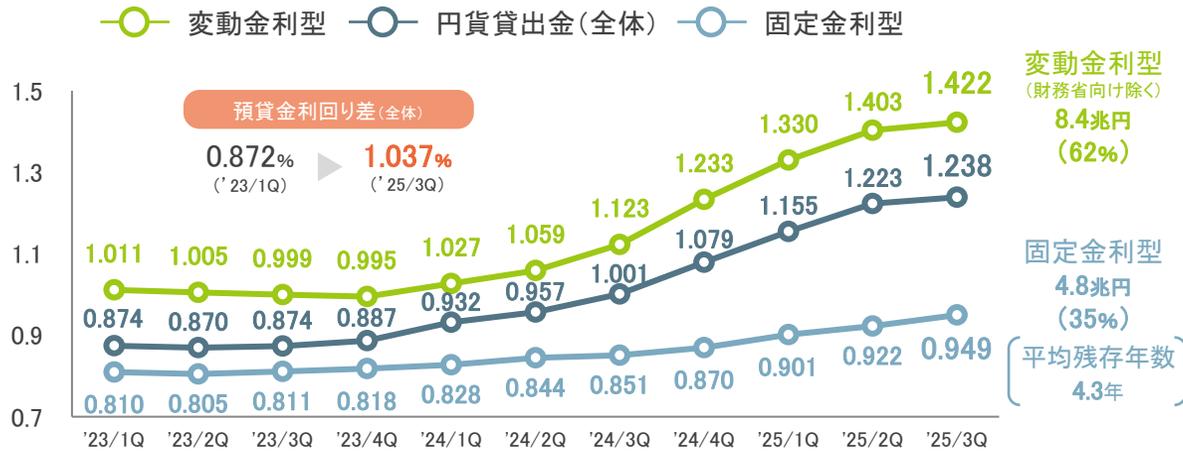
124,047	125,885	127,427	128,096	130,646	133,593	137,873
---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------

■ 平残
 +6,640億円
■ 利回り
 +23.2bp

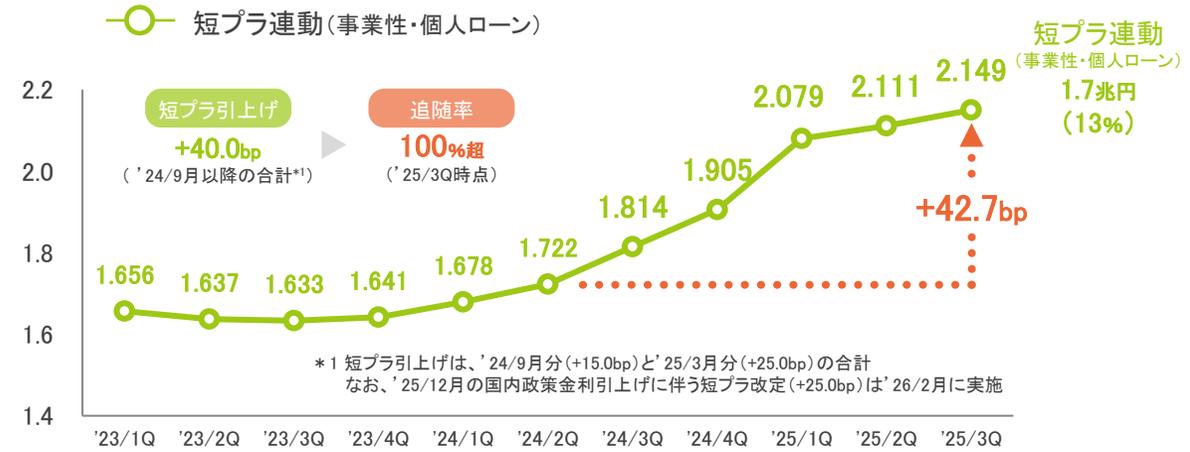
1 (5) 貸出金 — 円貨貸出金利回り —

- 円貨貸出金利回りは変動金利型・固定金利型とも上昇。変動金利型では、短プラ連動・市場金利連動とも、金利引上げは順調に進展。
- 2025年12月の国内政策金利の追加引上げを受けて、円貨貸出金利回りは今後も更なる上昇を見込む。

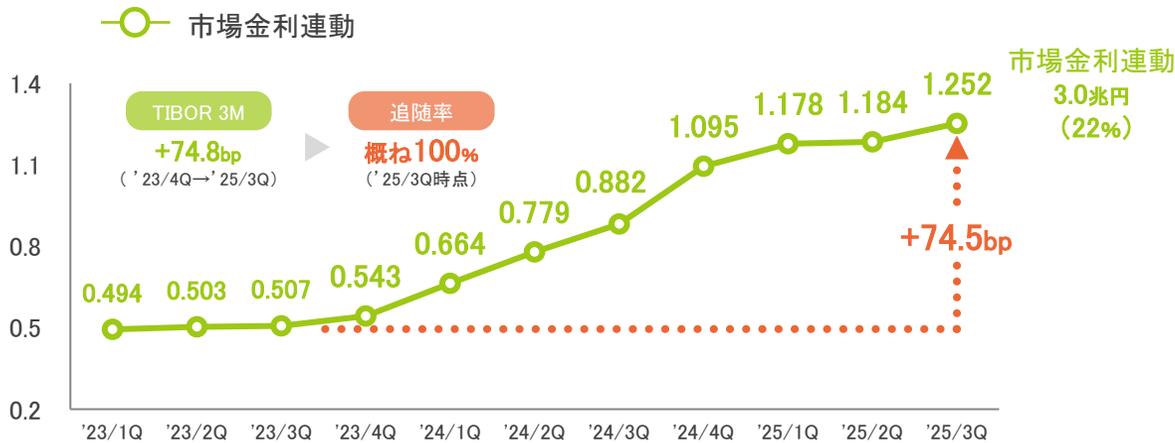
■ 円貨貸出金利回り(四半期毎・%)



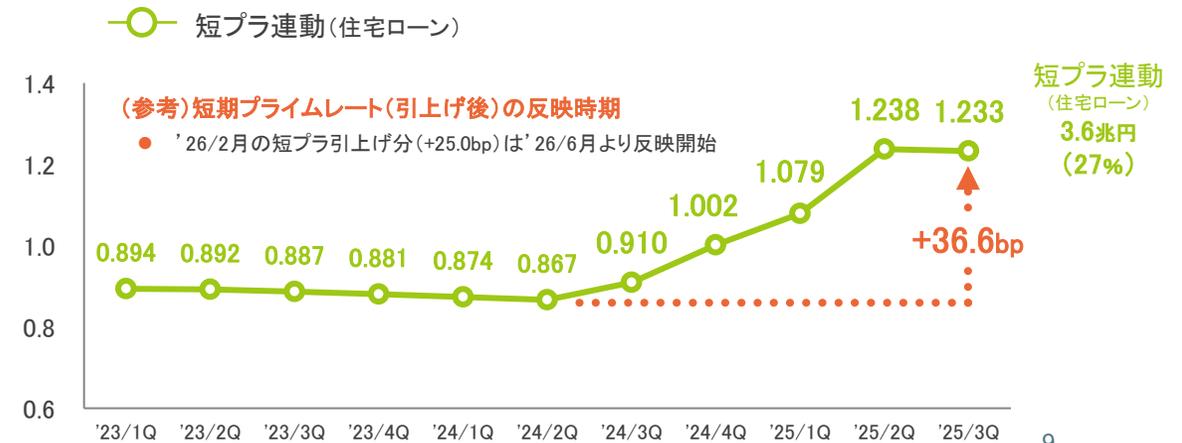
■ 短プラ連動貸出金(事業性・個人ローン)利回り(四半期毎・%)



■ 市場金利連動貸出金利回り(四半期毎・%)



■ 短プラ連動貸出金(住宅ローン)利回り(四半期毎・%)

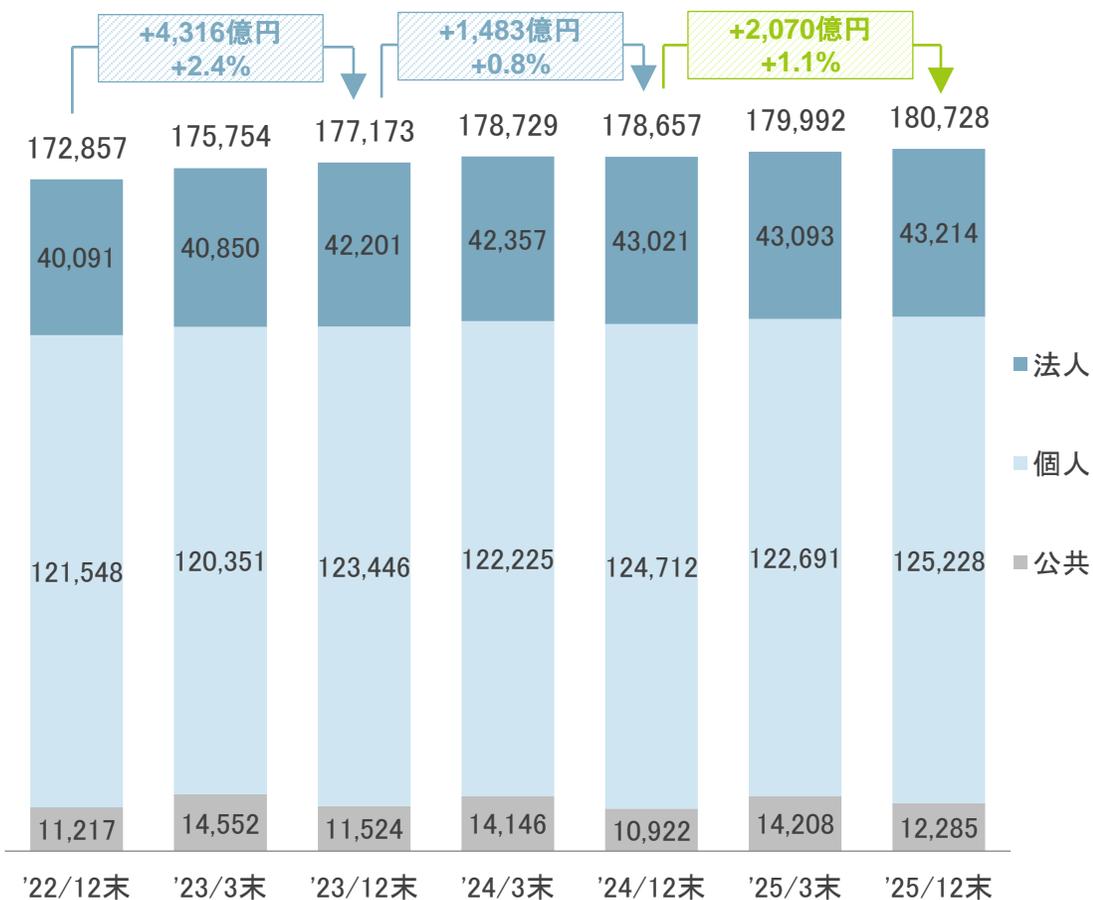


1 (6) 預金 - 末残 -

- 預金残高は前年同期比+2,070億円、年率+1.1%。
- 法人預金・個人預金ともに伸び率は鈍化しているが、決済取引のメイン化を進め、粘着性の高い預金の獲得強化を図る。

■ 預金末残*1(銀行合算)(億円)

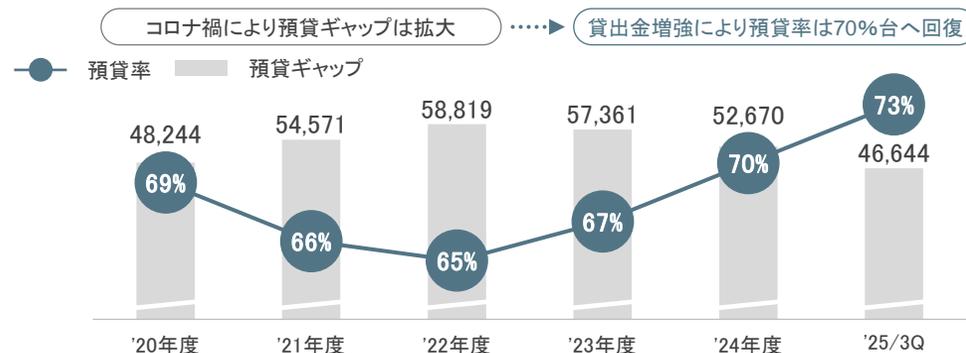
*1 譲渡性預金を含む



■ 末残増減・前年同期比(億円)

	'23/12末	'24/12末	'25/12末
全体	+4,316 +2.4%	+1,483 +0.8%	+2,070 +1.1%
法人	+2,110 +5.2%	+819 +1.9%	+192 +0.4%
個人	+1,898 +1.5%	+1,266 +1.0%	+515 +0.4%
公共	+307 +2.7%	△601 △5.2%	+1,362 +12.4%

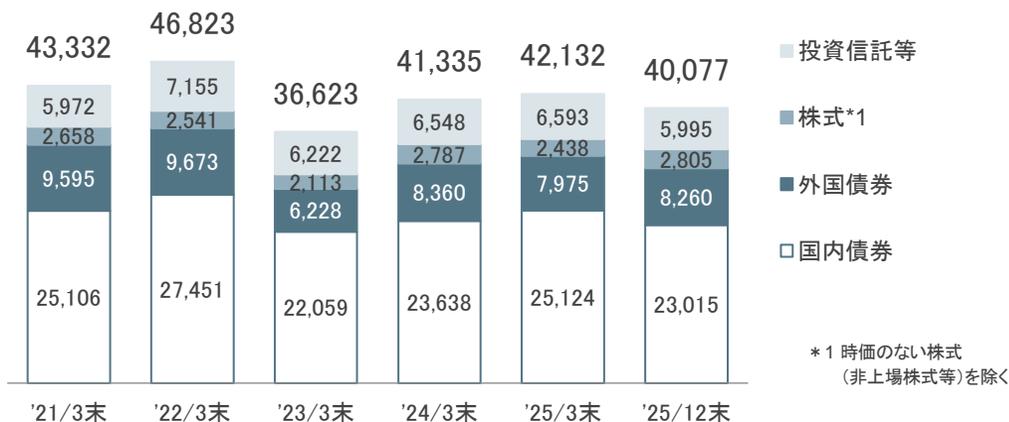
■ 円貨預貸率・預貸ギャップ(平残・譲渡性預金含む)(億円)



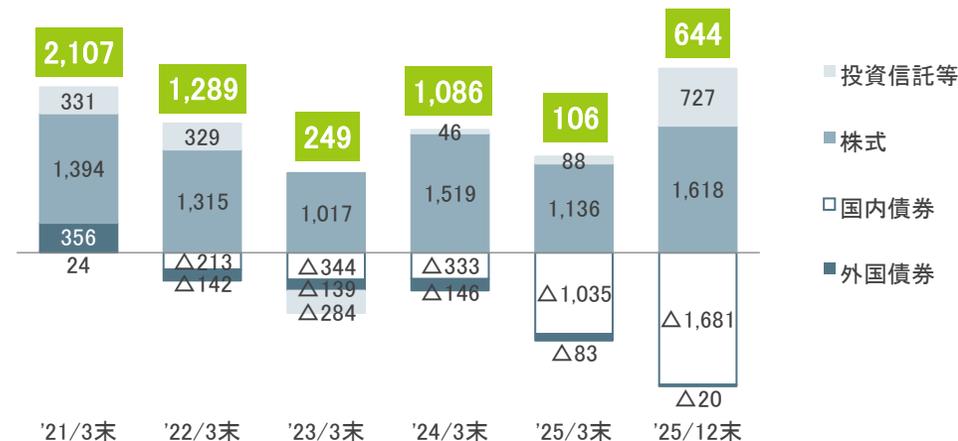
1 (7) 有価証券運用 –ポートフォリオ全体–

- 国内外の金融政策・株価動向等を注視したオペレーションを継続し、末残(貸借対照表計上額)は4兆77億円。
- 株式市場の上昇に伴い、株式・投資信託等の含み益が拡大し、評価損益(繰延ヘッジ考慮後)は1,616億円を確保。

■ 有価証券末残(FG連結・貸借対照表計上額)(億円)

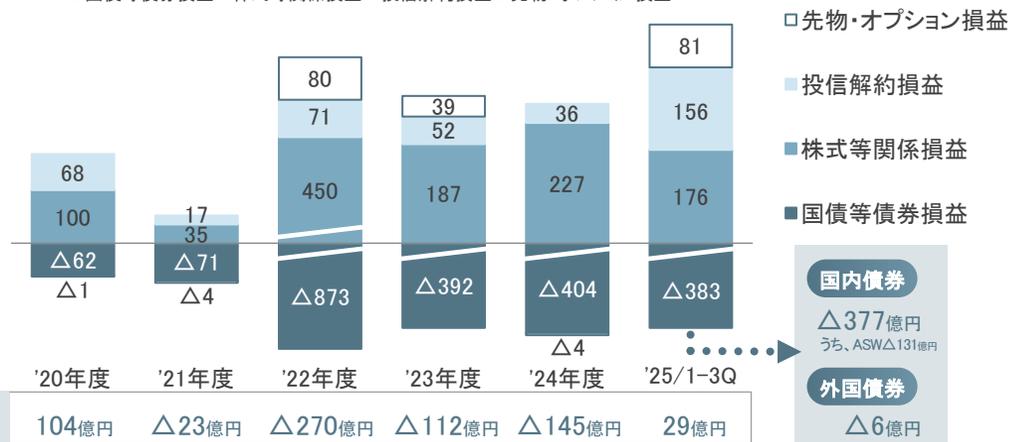


■ 評価損益*3(FG連結・その他有価証券)(億円)



■ 有価証券売買等損益*2(銀行合算)(億円)

*2 国債等債券損益+株式等関係損益+投信解約損益+先物・オプション損益



■ 評価損益*3—繰延ヘッジ損益*4考慮後—



*3 有価証券の連単簿価差から生じる調整(PPA)考慮後
*4 その他有価証券にかかるヘッジ取引のデリバティブ評価損益

1 (7) 有価証券運用 — 国内債券 —

- 国内債券はリスクコントロールおよび収益改善を目的に国内債券(アセットスワップ含む)の一部入替を実施。
- 引き続き、国内金利動向に注視しながら、償還分を買戻しを進め、保有利回りの引上げを図る。

■ 国内債券^{*1}のオペレーションの状況(銀行合算)(億円)

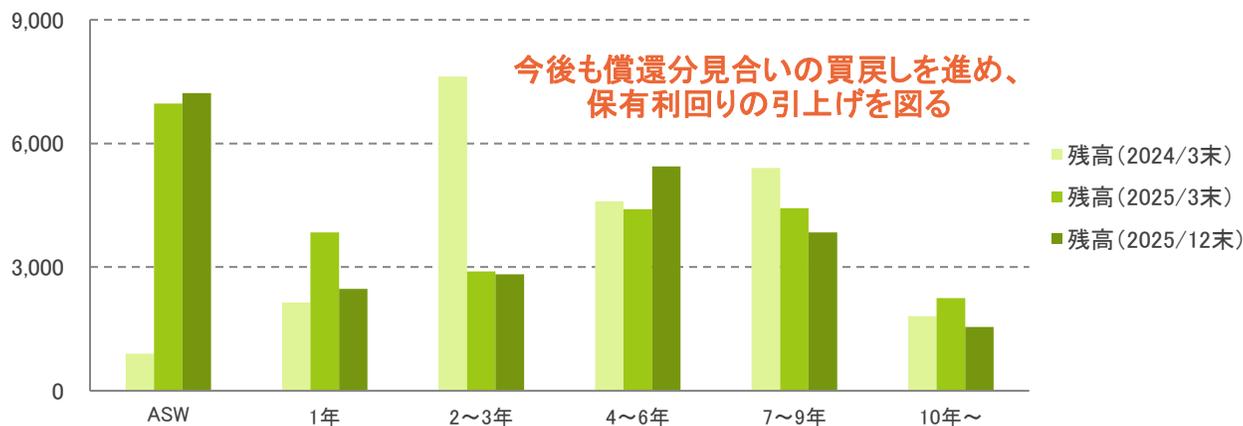
	2024/3末	2025/3末 ①		2025年度 上期(4-9月)	2025年度 3Q(10-12月)	2025年度 1-3Q累計		2025/12末 ②	増減 ②-①
残高	24,124 (うちASW900)	26,265 (うちASW7,000)	購入	+約2,250 (うちASW950)	+約1,150 (うちASW200)	+約3,400 (うちASW1,150)	残高	24,784 (うちASW7,250)	△1,481
評価損益 ^{*2}	△266	△669	売却	△約1,150 (うちASW900)	△約900 (うちASW -)	△約2,050 (うちASW900)	評価損益 ^{*2}	△800	△131
利回り	0.45%	0.77%	償還	△約1,400	△約1,450	△約2,850	利回り	1.04%	+0.26%pt
10bpv	△95	△89	合計	△約300	△約1,200	△約1,500	10bpv	△82	+6
デュレーション	3.9年	3.3年	売却損益 ^{*3}	△118	△177	△296	デュレーション	3.3年	△0.0年

*1 ベアファンド・スワップヘッジ等を含む、アセットスワップ(ASW)は想定元本ベースにて記載

*2 国内債券の連単簿価差から生じる調整(PPA)考慮前

*3 アセットスワップ(ASW)の入替に伴うスワップ解約益(先物・オプション損益)考慮後

■ 国内債券^{*4}のラダーの状況(銀行合算)(億円)



*4 私募債を除く、アセットスワップ(ASW)は想定元本ベースにて記載

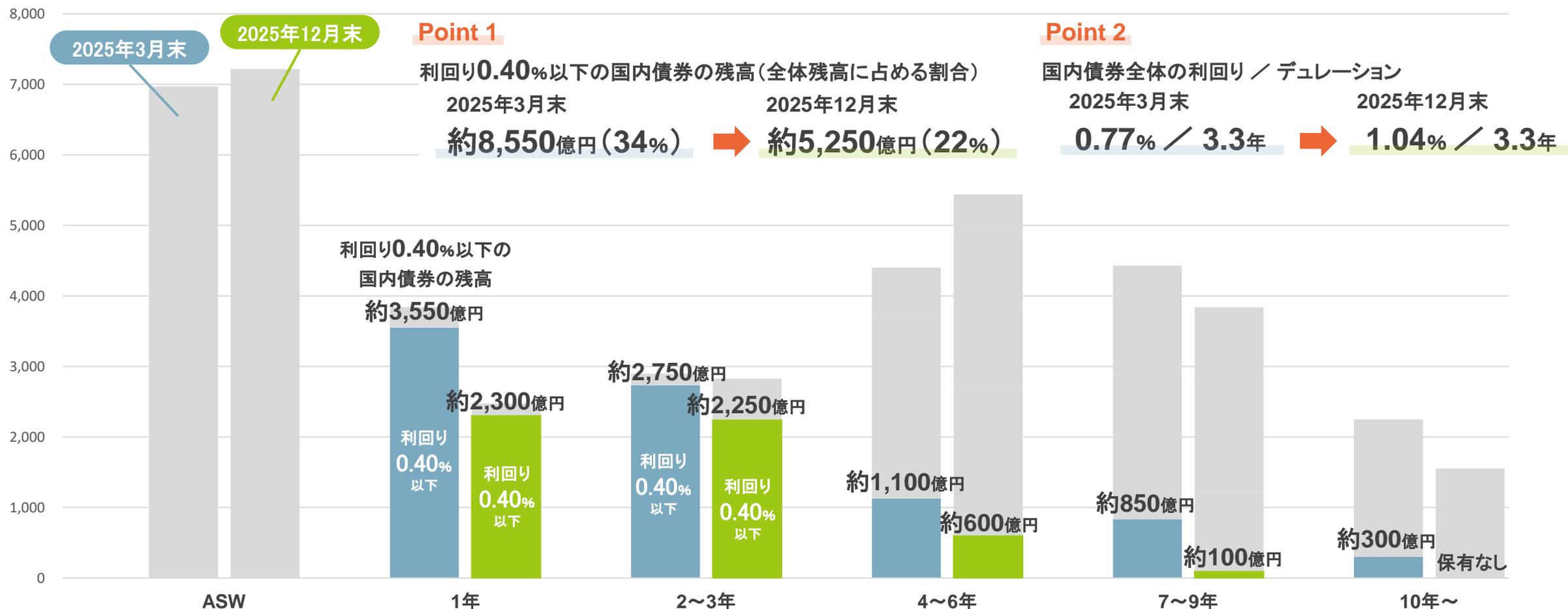
■ 国内債券の年限別保有利回り(銀行合算)

	ASW	1~3年	4~6年	7~9年	10年~	全体
'25/12末	1.00%程度	0.30%程度	1.00%程度	1.00%程度	1.80%程度	1.04%
'25/3末	0.75%程度	0.20%程度	0.85%程度	0.75%程度	1.25%程度	0.77%
'24/3末	0.15%程度	0.25%程度	0.60%程度	0.45%程度	0.70%程度	0.45%

1 (7) 有価証券運用 —国内債券(参考)—

- 低利回りの国内債券の売却を進め、2025年12月末時点における利回り0.40%以下の残高は約5,250億円、全体残高に占める割合は22%まで縮小。
- 一方で、デュレーションを短期で維持しながら、全体利回りを1.00%を超える水準まで引上げ。

■ 国内債券*1における利回り0.40%以下の年限別残高(銀行合算)(億円)



*1 私募債を除きベアファンド・スワップヘッジ等を含む、アセットスワップ(ASW)は想定元本ベースにて記載

1 (7) 有価証券運用 — 外国債券 —

- 外国債券は変動債(CLO・ASW)と固定債をバランス良く保有。
- 変動債は残高を維持しながら安定的な利鞘確保、固定債は利下げによる調達コスト予想を踏まえ、中長期的に利鞘確保が可能な水準で積み上げ。

■ 外国債券のオペレーションの状況(銀行合算・米ドル債券)(億円)

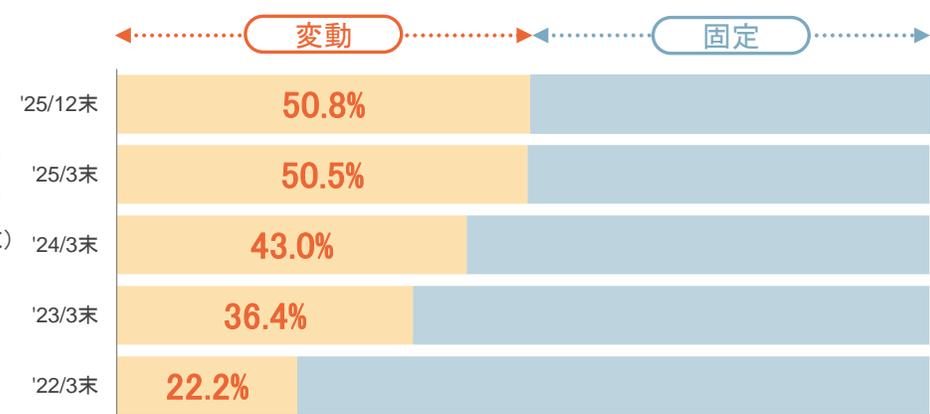
	2024/3末	2025/3末 ①		2025年度 上期(4-9月)	2025年度 3Q(10-12月)	2025年度 1-3Q累計		2025/12末 ②	増減 ②-①
残高	8,209 (うち変動3,531)	7,837 (うち変動3,964)	購入	+約860 (うち変動610)	+約420 (うち変動190)	+約1,280 (うち変動800)	残高	8,068 (うち変動4,103)	+230
利回り	5.41%	4.79%	売却	△約170	△約350	△約520	利回り	4.73%	△0.05%pt
調達コスト	5.03%	4.06%	償還	△約420	△約380	△約800	調達コスト	3.66%	△0.39%pt
利鞘	0.37%	0.73%	合計	+約270	△約310	△約40	利鞘	1.06%	+0.33%pt
10bpv	△24	△20	為替要因	△約50	+約320	+約270	10bpv	△18	+1
デュレーション	3.0年	2.5年	売却損益	+0	△6	△6	デュレーション	2.2年	△0.3年

■ 外国債券のラダーの状況(銀行合算・米ドル債券*1)(億円)



*1 変動債は全て1年に計上、アセットスワップ(ASW)は想定元本ベースにて記載

■ 外国債券の変動／固定比率(銀行合算・米ドル債券*2)

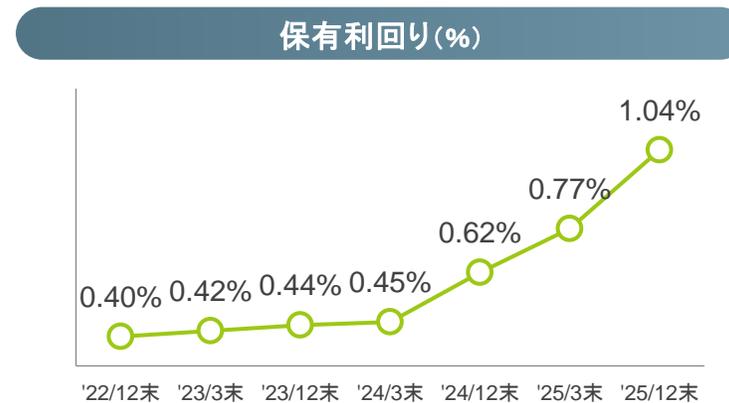
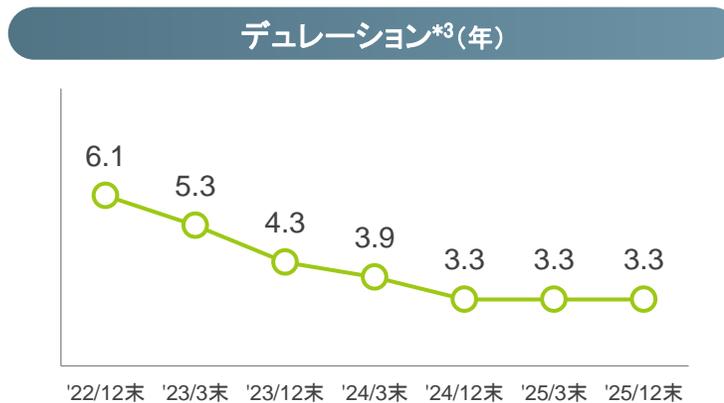
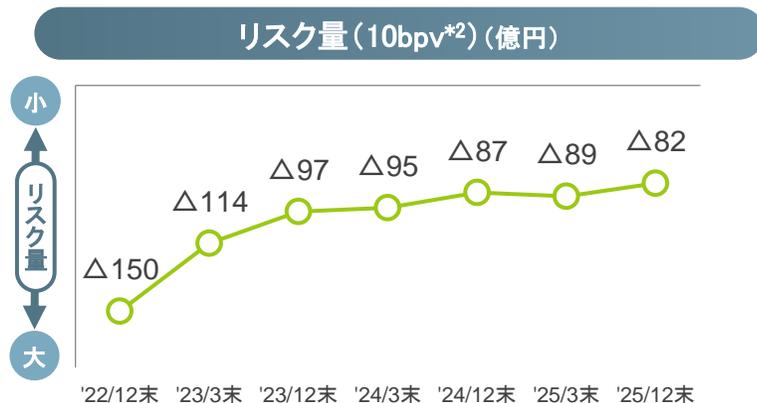


*2 アセットスワップ(ASW)を含む

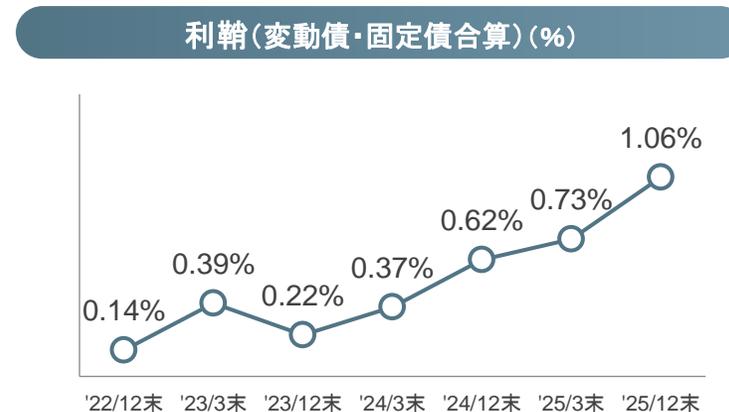
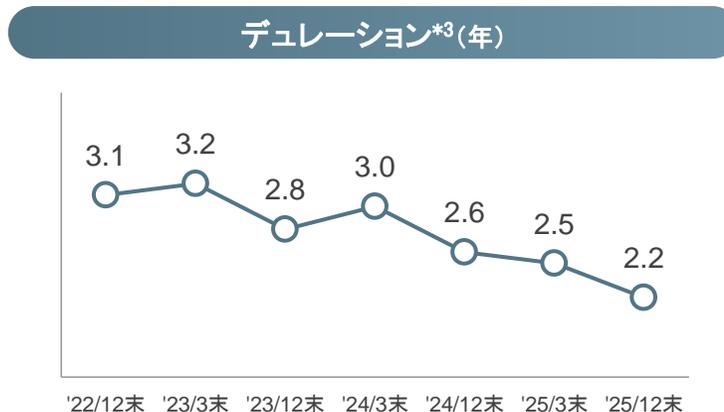
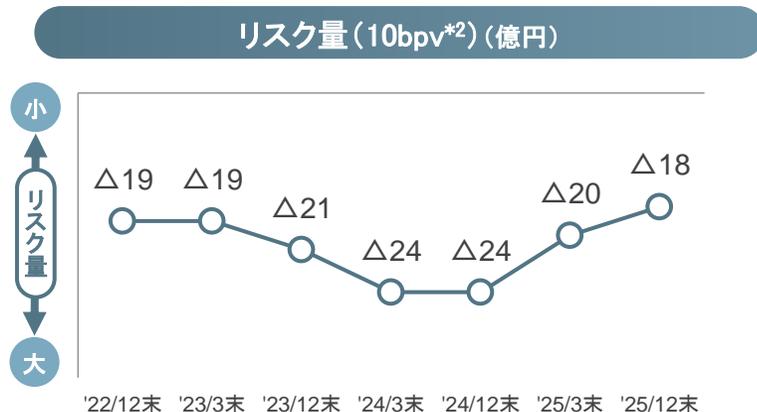
1 (7) 有価証券運用 – 金利リスクコントロール –

- 円貨債券・外国債券ともに、金利動向に留意しつつリスク量、デュレーションをコントロール。
- 国内外の金融市場の不透明感が増す局面において、相応のリスク耐性を有するポートフォリオを構築。

■ 円貨債券*1(銀行合算)



■ 外国債券*1(銀行合算・米ドル債券)



*1 ベアファンドやスワップによるヘッジ考慮後 *2 全ての期間の金利が+10BPV(+0.10%)上昇すると前提を置いたときの現在価値の減少額 *3 債券投資における元本の平均回収期間

1 (8) 2025年度業績予想

- 第3四半期実績および今後の見通しを踏まえ、通期業績予想を再び上方修正。
- 2025年度のめぶきFG連結の経常利益は従来予想比+70億円の1,130億円、当期純利益は従来予想比+60億円の810億円を計画。

■ 2025年度業績予想(経常利益・当期純利益)

めぶきFG連結(億円)

	2025年度		2025年度	
	通期予想	従来予想比	1-3Q実績	進捗率
経常利益	1,130	+70	892	78.9%
親会社株主に帰属する 当期純利益	810	+60	646	79.8%

銀行合算(億円)

	2025年度		2025年度	
	通期予想	従来予想比	1-3Q実績	進捗率
経常利益	1,095	+70	856	78.2%
当期純利益	790	+60	625	79.1%

銀行単体(億円)

常陽銀行	2025年度		2025年度	
	通期予想	従来予想比	1-3Q実績	進捗率
経常利益	680	+30	544	80.0%
当期純利益	495	+25	404	81.6%

足利銀行	2025年度		2025年度	
	通期予想	従来予想比	1-3Q実績	進捗率
経常利益	415	+40	312	75.2%
当期純利益	295	+35	220	74.8%

1 (8) 2025年度業績予想

2025年度業績予想の内訳

(単位: 億円)

	2025年度業績予想		2025年度1-3Q実績	
	従来予想比			進捗率
銀行単体合算				
コア業務粗利益(除く投信解約損益)	2,385	+130	1,805	75.7%
資金利益(除く投信解約損益)	1,865	+85	1,391	74.6%
1 預貸収支	1,260	+20	941	74.7%
2 有価証券等収支(除く投信解約損益)	605	+65	449	74.3%
(うち日銀預け金利息)	155	+20	119	76.9%
対顧役務*1	440	+10	333	75.7%
経費	1,160	△5	855	73.7%
コア業務純益*2	1,145	+100	869	75.9%
3 有価証券売買等損益*3	25	△15	29	119.5%
4 信用コスト	100	+10	64	64.8%
経常利益	1,095	+70	856	78.2%
当期純利益	790	+60	625	79.1%

めぶきFG連結				
グループ会社純利益	65	+5	55	86.1%
連結調整(有価証券連単簿価差に伴う調整額等)	△45	△5	△33	-
親会社株主に帰属する当期純利益	810	+60	646	79.8%
ROE(純資産ベース)	8.1%	+0.6%	8.4%	-
RORA	1.15%	+0.08%	1.24%	-

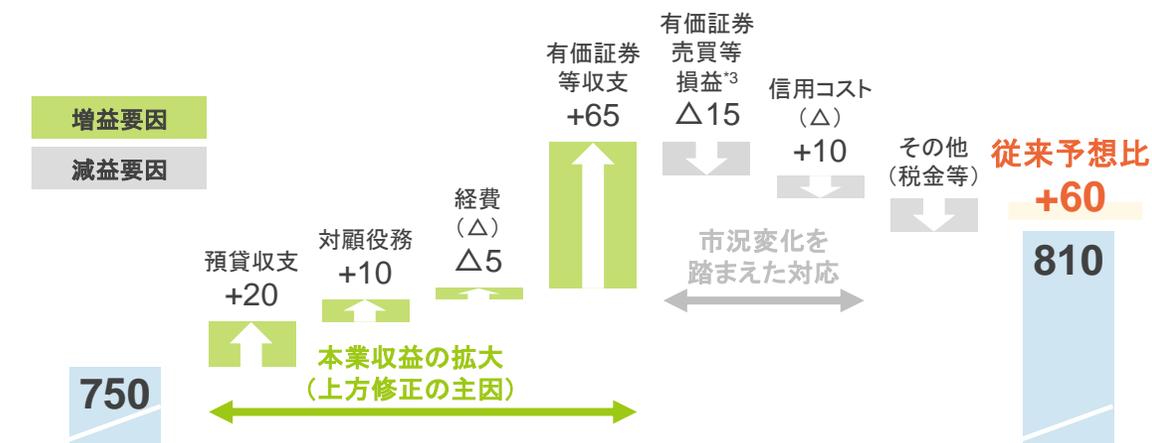
*1 役務取引等利益+顧客向けデリバティブ収益+外為関連収益等

*2 除く投信解約損益および先物・オプション損益

*3 国債等債券損益+株式等関係損益+投信解約損益+先物・オプション損益

主要分野の増減要因(従来予想比)

項目	主な増減要因
1 預貸収支 +20億円	<ul style="list-style-type: none"> ● (円貨)貸出金利息+25/預金利息(△)+20 ● (外貨)貸出金利息+5/預金利息(△)±0 ● 財務省・特別会計向け貸出金利息+10
2 有価証券等収支 +65億円	<ul style="list-style-type: none"> ● 国内債券(ASW含む)の利息配当金上振れ ● 株式・投資信託等の配当金上振れ ● 日銀預け金利息増加+20
3 有価証券売買等損益 △15億円	<ul style="list-style-type: none"> ● 収益改善に資するポートフォリオ入替の継続 ● 株価上昇に伴う株式・投資信託等の売却益増加
4 信用コスト(△) +10億円	<ul style="list-style-type: none"> ● 物価高や人件費高騰、金利上昇による借入負担の増加等を加味



2025年度FG純利益(従来予想)

2025年度FG純利益(上方修正後)

1 (9) 国内金利上昇による資金利益へのインパクト

- 2025年12月末の円貨バランスシートを前提とし、国内金利上昇による資金利益へのインパクトを試算。
- 3年後の影響額は、政策金利が0.75%で維持された場合は約350億円、政策金利が1.00%に上昇した場合は約460億円のプラス効果を見込む。

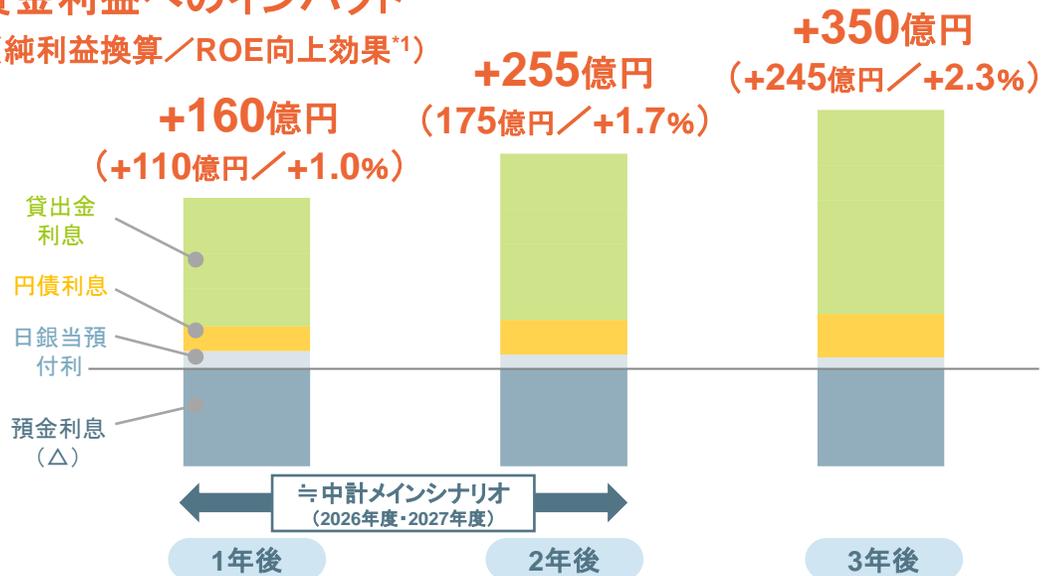
■ 資金利益へのインパクト(試算値・銀行合算)

シミュレーション 1 金利シナリオ：政策金利 0.75% (現行維持)

- TIBOR: 政策金利と同程度上昇
- 短期プライムレート: 2.625%
- 5Yスワップレート(固定金利貸出金ベースレート): 1.20%

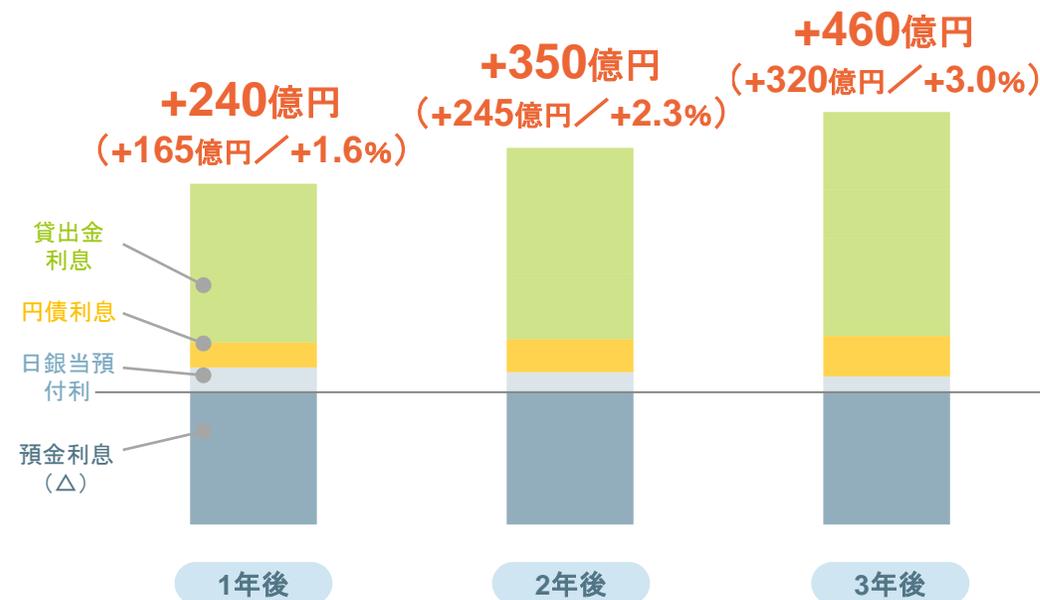
資金利益へのインパクト

(純利益換算/ROE向上効果*1)



シミュレーション 2 金利シナリオ：政策金利 1.00% (+0.25%)

- TIBOR: 政策金利と同程度上昇
- 短期プライムレート: 2.875%
- 5Yスワップレート(固定金利貸出金ベースレート): 1.45%



<試算前提>

- ✓ 貸出金・預金・円債の残高は、2025年12月末から不変。
- ✓ 短プラ連動貸出金は、住宅ローンは金利追随率100%、事業性・個人ローンは金利追随率70%。
- ✓ 固定金利貸出金は、期日到来分に対して足元の5Yスワップレートに基づく金利にて更改。金利追随率70%。

- ✓ 預金金利は、流動性預金は金利追随率40%、定期性預金(NCD含む)は金利追随率60%。
- ✓ 円債は、固定債償還分の買戻しおよび変動債(アセットスワップ)について金利上昇を反映。
- ✓ 日銀当座預金は、日銀共通担保オペ(貸出増強支援オペ等)の期日到来に伴う残高減少を考慮。

*1 ROE向上効果は2025年12月末時点の純資産対比で算出

2

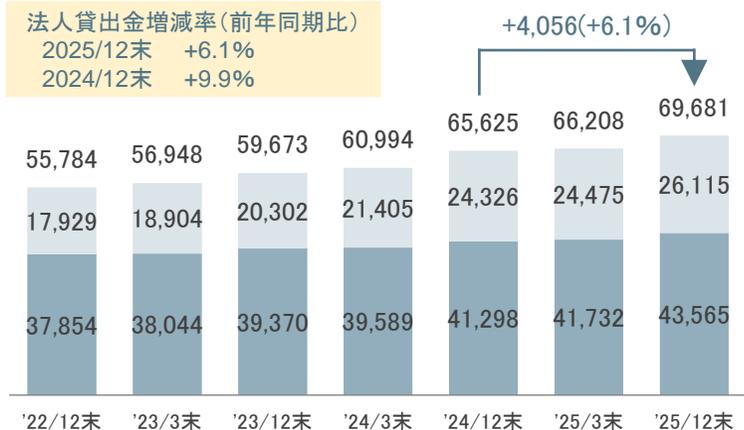
2025年度第3四半期実績詳細

2 (1) 貸出金 — 法人貸出金 —

- 法人貸出金は企業規模・地域を問わず、増加基調。
- コロナ禍以降の旺盛な設備資金需要や物価高・資源高などを背景とした運転資金需要を捕捉し、残高は年率+6.1%と高い伸び率を維持。

■ 法人貸出金 — 企業規模別末残 — (億円)

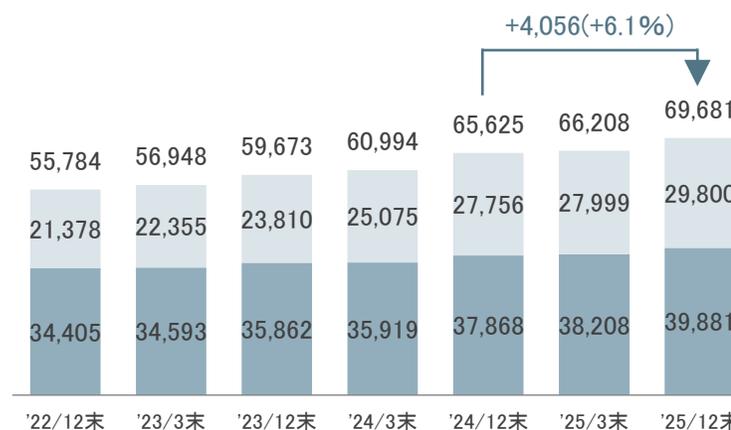
法人貸出金増減率(前年同期比)
 2025/12末 +6.1%
 2024/12末 +9.9%



前年同期比(セグメント別)

- 大企業 (+7.3%) (+1,788)
- 中堅・中小企業 (+5.4%) (+2,267)

■ 法人貸出金 — 地域別末残 — (億円)



前年同期比(セグメント別)

- 都内 (+7.3%) (+2,044)
- 地元 (+5.3%) (+2,012)

■ 設備資金実行額*1(億円)

旺盛な設備資金需要を背景に
 実行額はコロナ禍前の水準を超過



設備資金実行額

前年同期比(コロナ禍以降)

- '23/3Q (+25.4%) (+510)
- '24/3Q (+33.0%) (+832)
- '25/3Q (△5.4%) (△182)

■ 業種別貸出金 — 残高増加額上位5業種 — (億円)

	増減額・前年同期比(年率増減率)					末残 '25/12末
	'25/12末	'24/12末	'23/12末	'25/12末	'24/12末	
不動産業	+1,337 (+8.0%)	+921 (+5.9%)	+459 (+3.0%)	17,992		
製造業	+611 (+4.3%)	+1,240 (+9.6%)	+470 (+3.8%)	14,811		
金融業・保険業	+589 (+8.2%)	+1,689 (+30.7%)	+1,203 (+28.0%)	7,777		
各種サービス業	+384 (+5.1%)	+206 (+2.8%)	+145 (+2.0%)	7,874		
運輸業・郵便業	+323 (+9.3%)	+282 (+8.8%)	+36 (+1.1%)	3,793		

*1 除く住宅ローンおよびアパートローン

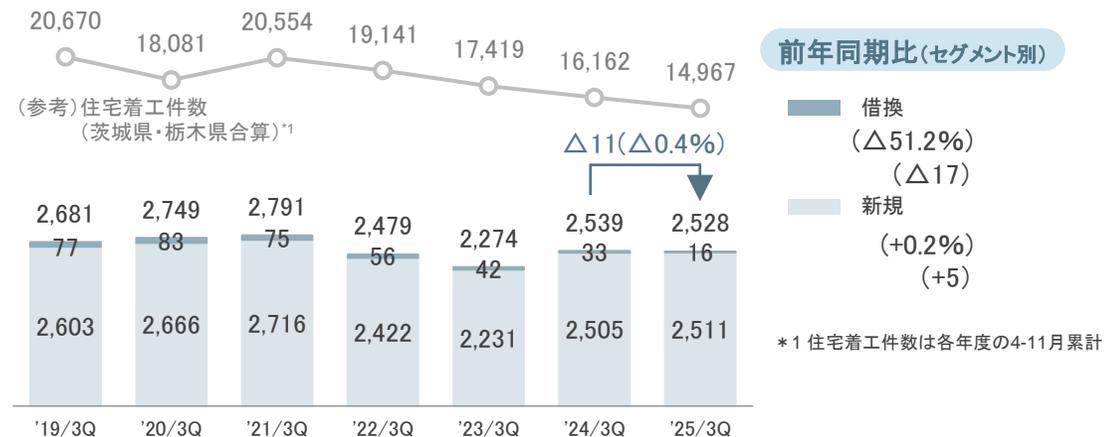
2 (1) 貸出金 ー 個人貸出金 ー

- 茨城県・栃木県の住宅着工件数が減少する中、住宅ローンは前年同期水準の実行額を維持し、残高増加を継続。
- 無担保ローンは教育ローンを中心に実行額を伸ばし、残高は年率+11.2%と引き続き大きく伸長。

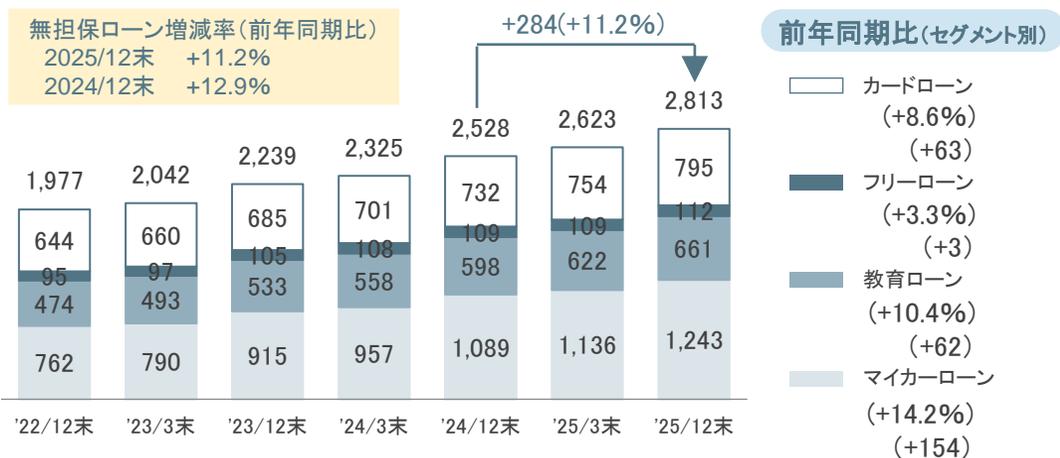
■ 個人貸出金 ー 住宅関連ローン末残 ー (億円)



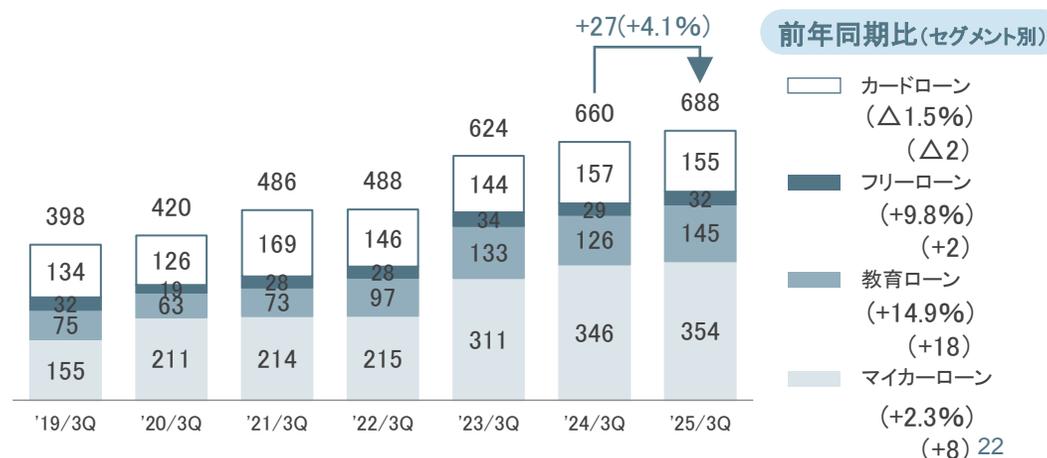
■ 個人貸出金 ー 住宅ローン実行額 ー (億円)



■ 個人貸出金 ー 無担保ローン末残 ー (億円)



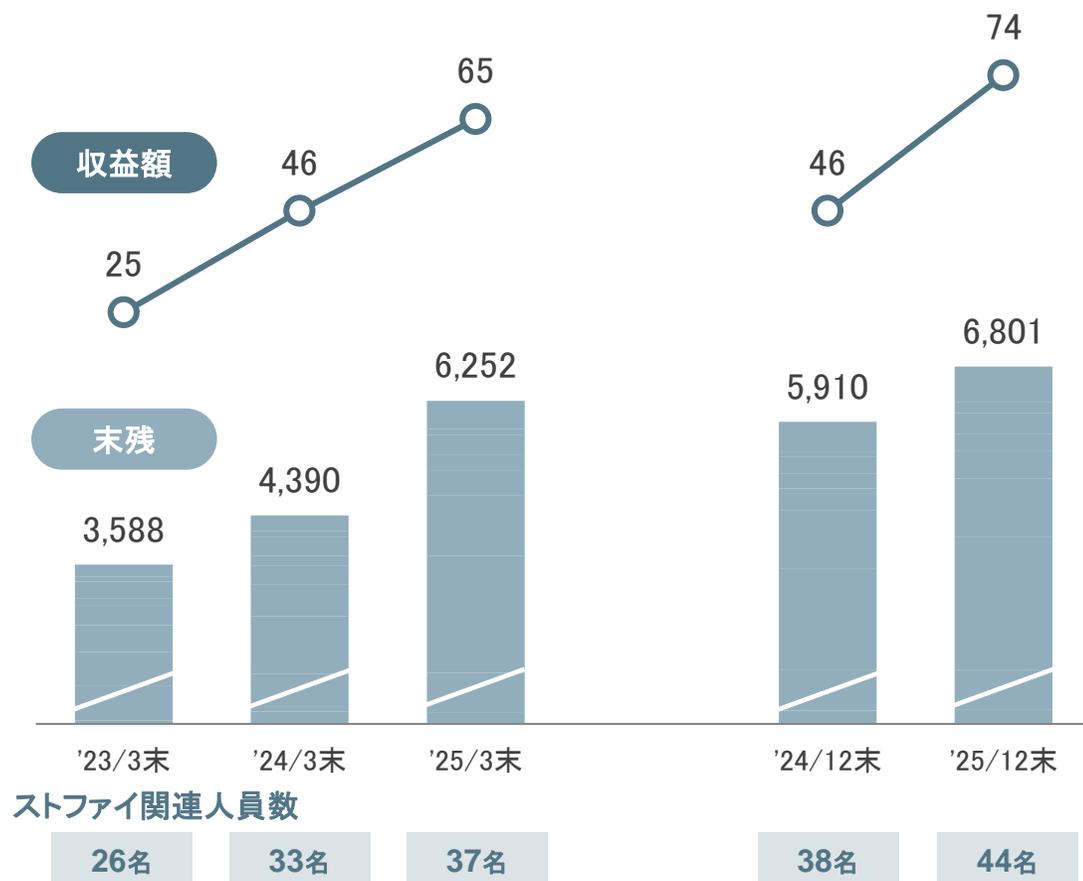
■ 個人貸出金 ー 無担保ローン実行額 ー (億円)



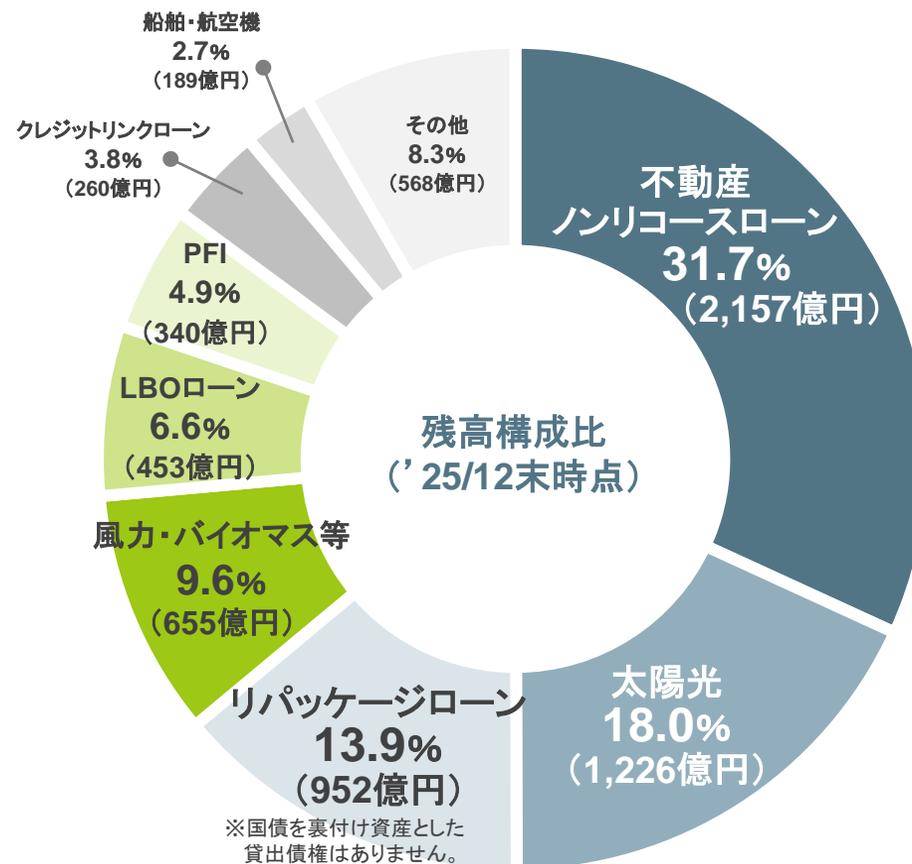
2 (1) 貸出金 – ストラクチャードファイナンス –

- 継続的な人員増強と投融資分野の拡大により、ストラクチャードファイナンス残高は順調に増加。
- 第4次中計では「RORA重視分野」と位置付け、「メザニンファイナンスへの取り組み」と「リスクの深掘り」により、更なる採算性向上を目指す。

■ ストラクチャードファイナンス末残・収益額(銀行合算)(億円)



■ アセットタイプ別の残高構成(銀行合算)



第4次中計では
「RORA重視分野」
と位置付け

「メザニンファイナンスへ
の取り組み」

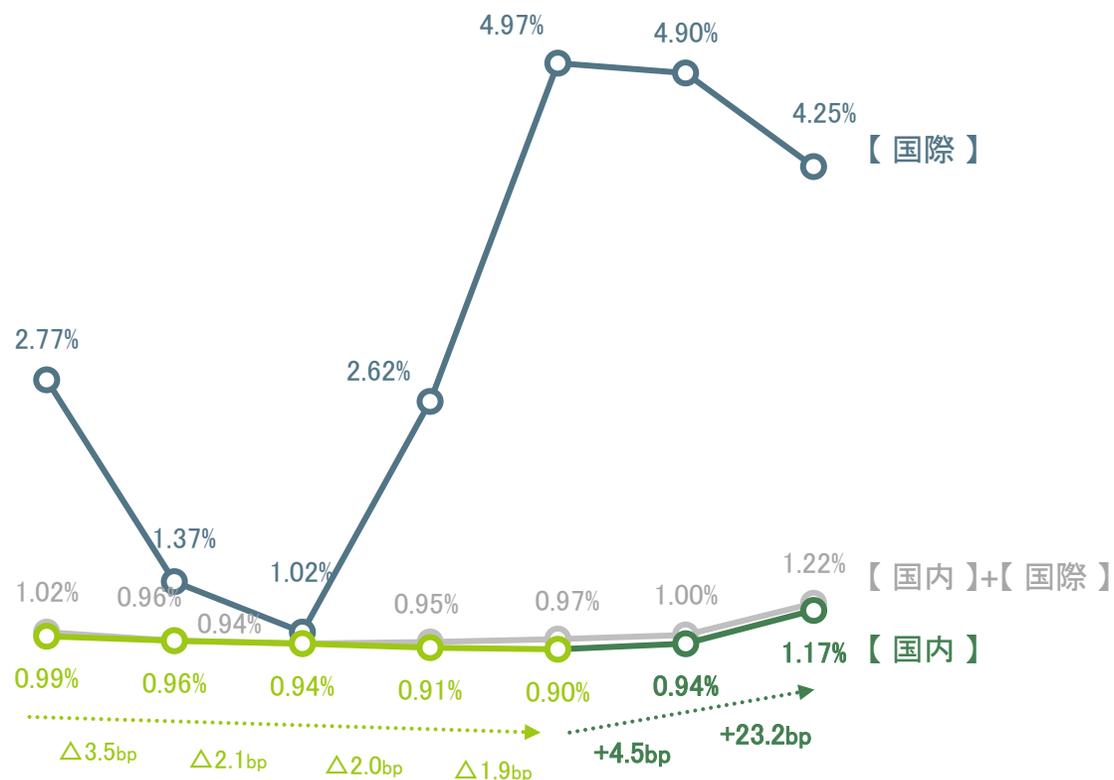
「リスクの深掘り」により、
採算性向上を目指す

2 (2) 貸出金利回り・資金利益

- 預貸金利息差は円貨貸出金利息の増加(前年同期比+273億円)を主因に、前年同期比+76億円。有価証券等収支もポートフォリオ入替効果による増収および日銀預け金利息の増加により、前年同期比+165億円。この結果、資金利益は前年同期比+242億円。

■ 貸出金利回り*1(銀行合算)

*1 財務省・特別会計向け貸出金を含まない



■ 資金利益の増減要因*2(銀行合算)(億円)

*2 カッコ内は前年同期比の増減

	実績	前年同期比 (要因)				
		平残	国内	平残・利回り変化	国際	平残・利回り変化
貸出金利息 (財務省・特別会計向け貸出金除く)	1,206	+48	+52	(平残+6,640億円)	△4	(平残△108億円)
		利回り	+220	(利回り+23.2bp)	△9	(利回り△65.0bp)
財務省・特別会計向け貸出金	8	+5	+5	-	-	-
預金支払利息(△)	273	+188	+192	-	△3	-
預貸金利息差 ①	941	+76	+86	-	△9	-
有価証券利息配当金	815	△35	△13	(平残△1,508億円)	△21	(平残△637億円)
		利回り	+235	+247 (利回り+100.5bp)	△12	(利回り△16.7bp)
(うち投信解約損益)	156	+130	+130	-	±0	-
有価証券利息配当金 (除く投信解約損益)	659	+70	+103	-	△33	-
市場調達費用等(△)	328	△38	+39	-	△77	-
有価証券収支 ② (除く投信解約損益)	330	+108	+64	-	+43	-
日銀預け金利息 ③	119	+57	+57	-	±0	-
有価証券等収支 *3 ②+③=④	449	+165	+122	-	+43	-
資金利益 (除く投信解約損益) ①+④	1,391	+242	+208	-	+34	-

*3 投信解約損益を除き、日銀預け金利息を含む

'19/1-3Q '20/1-3Q '21/1-3Q '22/1-3Q '23/1-3Q '24/1-3Q '25/1-3Q

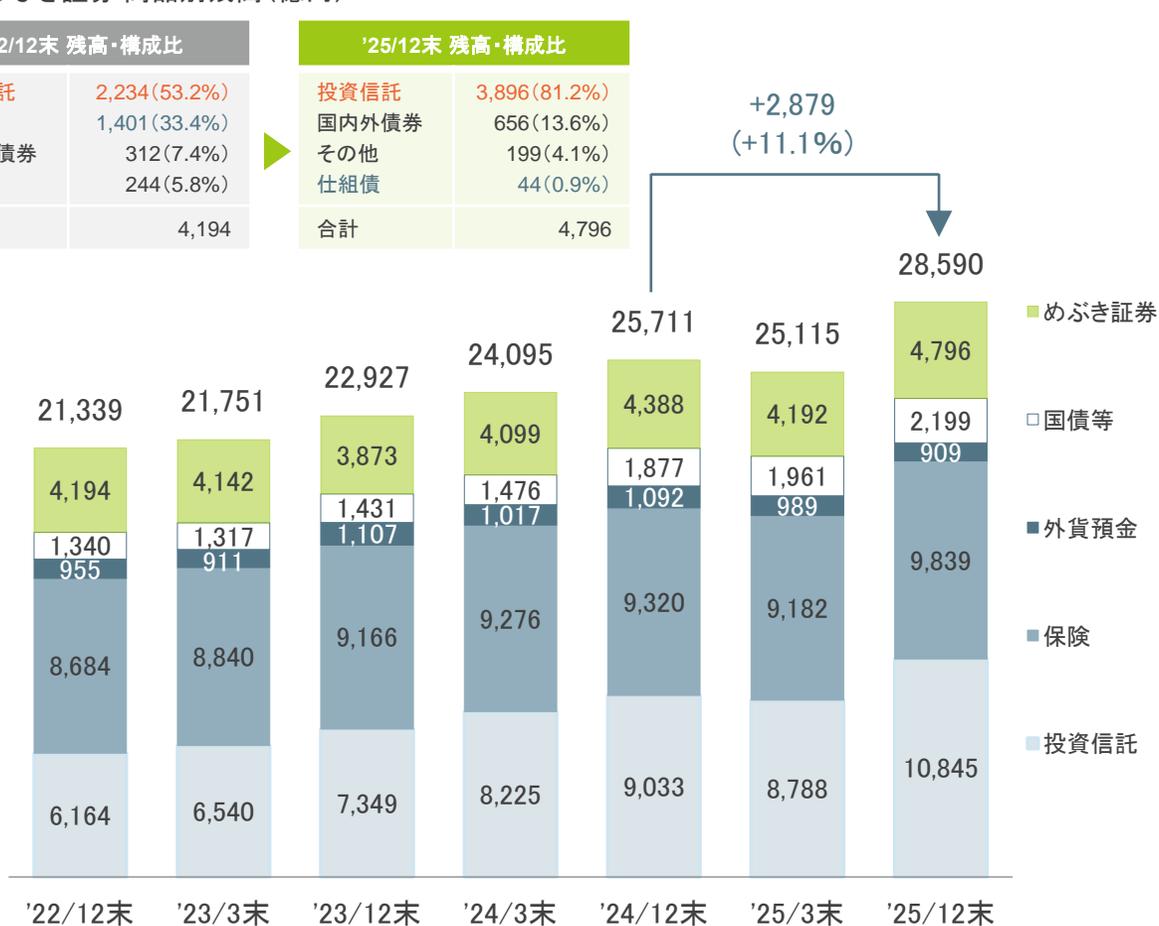
2 (3) 預り資産

- 預り資産残高は前年同期比+2,879億円、年率+11.1%。NISA制度の浸透や国内金利の上昇を背景に、投資信託・保険(円建て)等が増加を牽引。
- 2025年度上期には米国相互関税等によるリスクオフの動きが見られたが、その後は回復基調となり、預り資産関連手数料は概ね横ばいで推移。

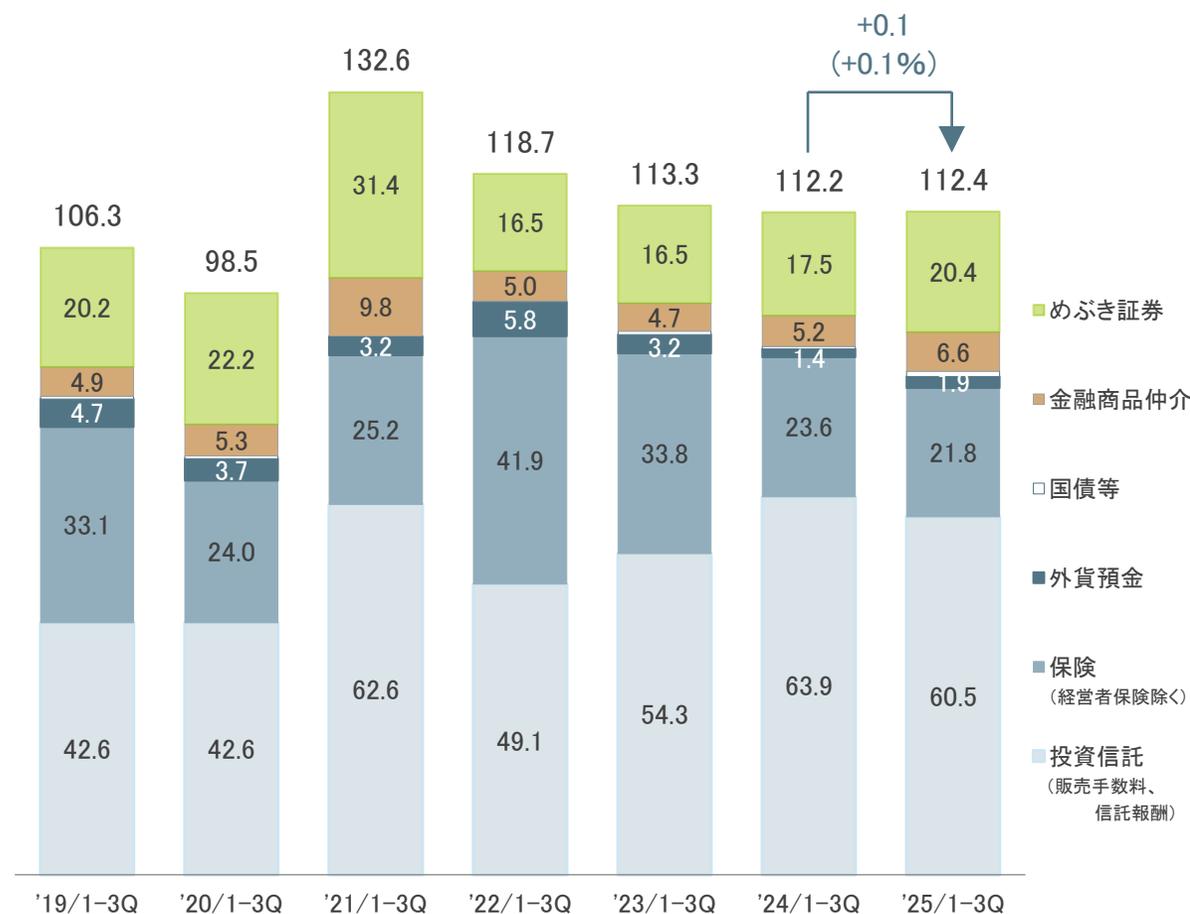
■ 預り資産残高(銀行・証券合算)(億円)

(参考)めぶき証券 商品別残高(億円)

'22/12末 残高・構成比		'25/12末 残高・構成比	
投資信託	2,234(53.2%)	投資信託	3,896(81.2%)
仕組債	1,401(33.4%)	国内外債券	656(13.6%)
国内外債券	312(7.4%)	その他	199(4.1%)
その他	244(5.8%)	仕組債	44(0.9%)
合計	4,194	合計	4,796



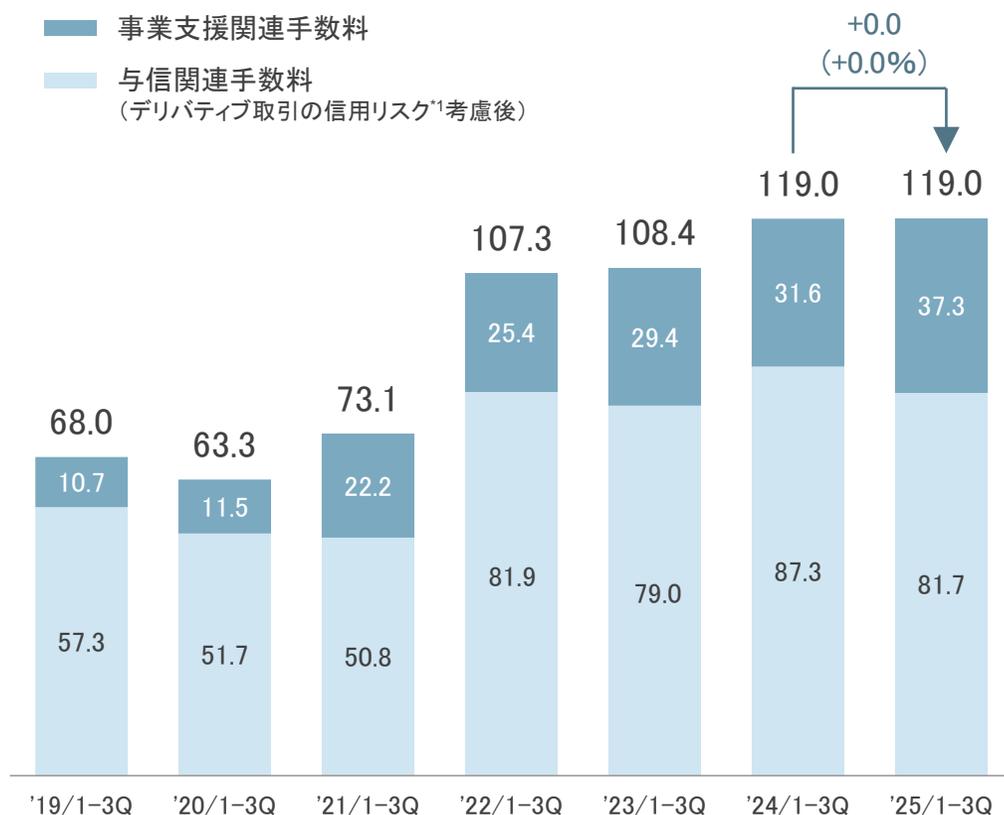
■ 預り資産関連手数料(銀行・証券合算)(億円)



2 (4) 法人役務

- 法人役務手数料はリスクヘッジ目的のデリバティブ取引の反動減により、前年同水準となる119億円。
- シンジケートローン組成手数料やビジネスマッチング手数料等の増加により、デリバティブ取引を除く法人役務手数料は着実に拡大。

■ 法人役務手数料(銀行合算)(億円)



(参考) デリバティブ^{*2}を除く法人役務手数料(億円)

62.1	57.7	64.2	71.0	84.1	90.4	97.4
------	------	------	------	------	------	------

■ 法人役務手数料の内訳(銀行合算)(億円)

	'23年度 1-3Q	'24年度 1-3Q	'25年度 1-3Q	前年 同期比
与信関連手数料①	75.9	91.4	79.4	△11.9
デリバティブ	21.2	32.6	19.3	△13.3
シ・ローン等	45.7	51.2	52.5	+1.2
私募債	8.8	7.5	7.5	+0.0
デリバティブ取引の信用リスク ^{*1} (△)②	△3.1	4.0	△2.2	△6.3
与信関連手数料③(①+②) (デリバティブ取引の信用リスク考慮後)	79.0	87.3	81.7	△5.6
事業支援関連手数料④	29.4	31.6	37.3	+5.7
ビジネスマッチング	9.6	11.0	14.6	+3.5
事業計画策定支援等	12.2	9.5	10.4	+0.9
M&A	3.2	6.0	6.9	+0.8
経営者保険	3.3	3.9	4.4	+0.4
信託・401K	1.0	1.0	0.9	△0.0
法人役務手数料合計(③+④)	108.4	119.0	119.0	+0.0

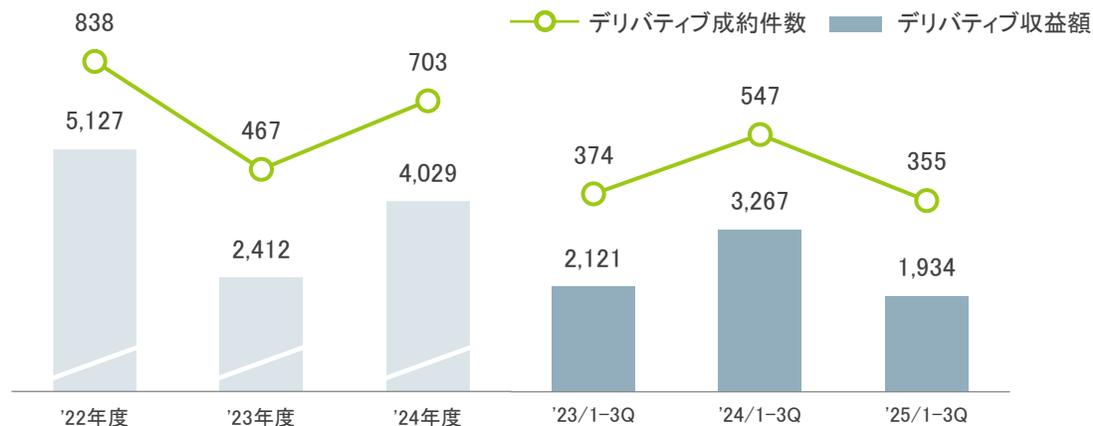
*1 各第3四半期末のCVAとDVAの差からその前年度末のCVAとDVAの差を差し引いたものをデリバティブ取引の信用リスクとして計上
CVA (Credit Valuation Adjustment) とは、デリバティブ取引における取引相手の信用リスクを時価に反映させたもの
DVA (Debt Valuation Adjustment) とは、当社(両子銀行)の信用リスクを時価に反映させたもの

*2 デリバティブ取引の信用リスク考慮後

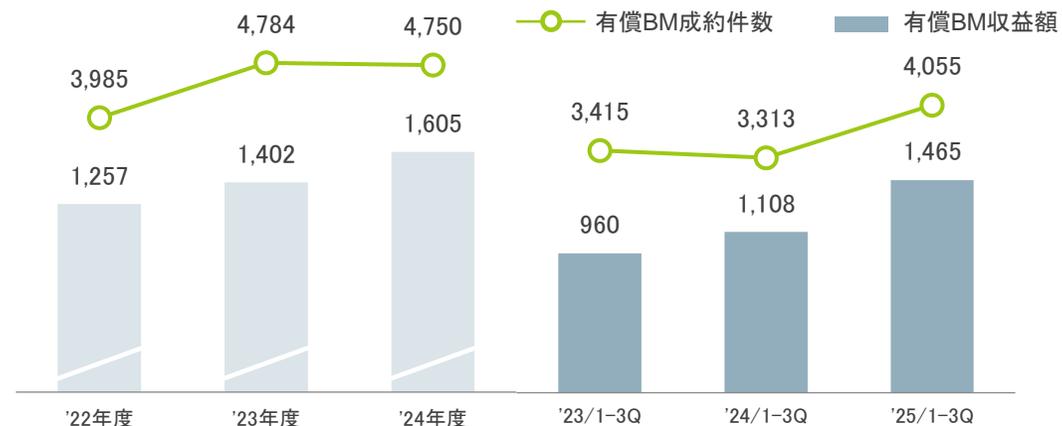
2 (4) 法人役務 –ソリューション別–

- 伴走型企业支援のコンサルティングを通じて、お客さまと経営課題を共有。
- 地域経済を牽引していくような中核企業をより強く育てていくべく、お客さまに合わせた戦略を提案していく。

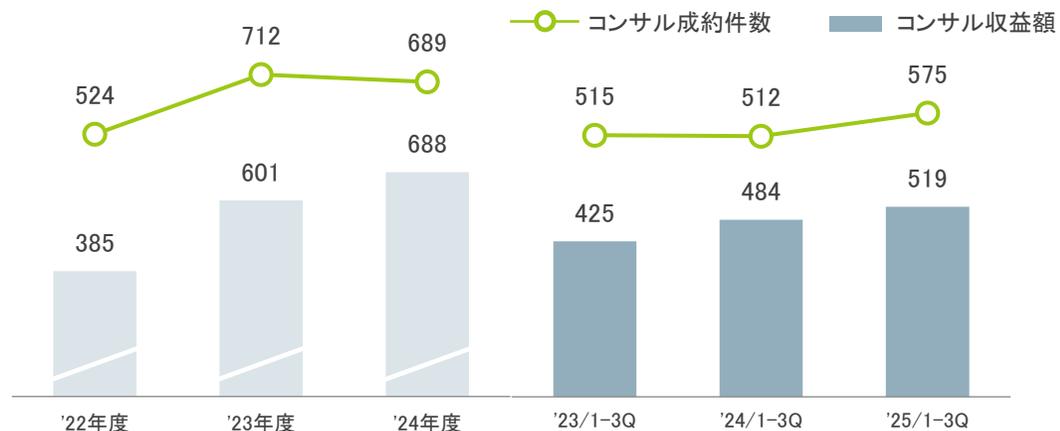
■ デリバティブ(成約件数:件、収益額:百万円)



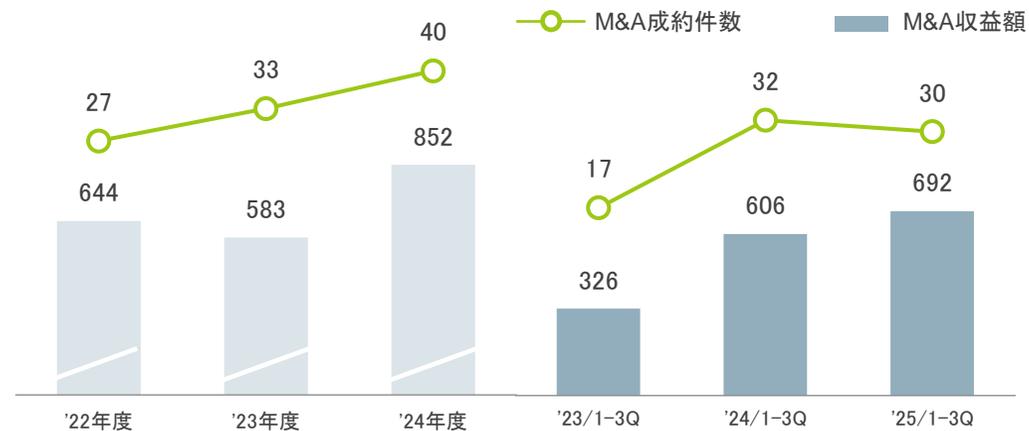
■ 有償ビジネスマッチング(成約件数:件、収益額:百万円)



■ 事業計画策定支援・事業承継コンサル^{*1}(成約件数:件、収益額:百万円)



■ M&A(成約件数:件、収益額:百万円)



*1 事業計画策定支援および事業承継コンサルティング(自社株シミュレーション含む)の合算

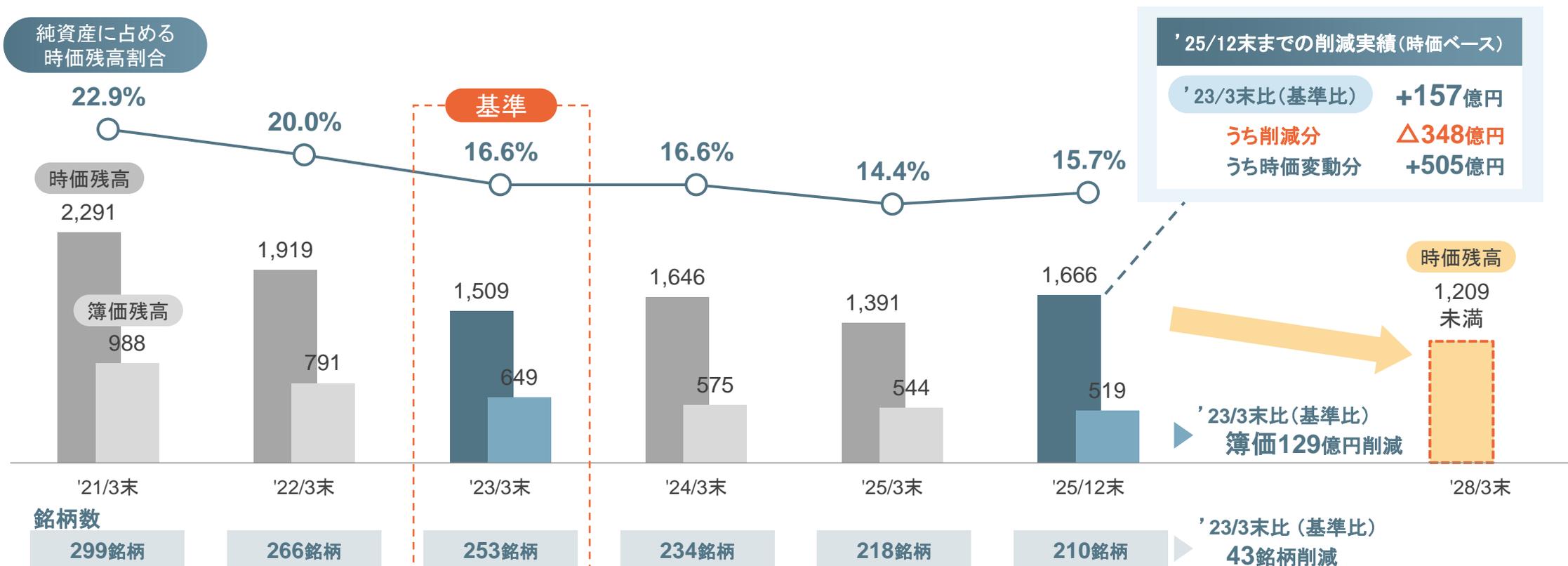
2 (5) 政策保有株式

- 政策保有株式は2023年3月末から43銘柄、簿価ベースで129億円削減。
- 時価ベースの削減分は既に目標の300億円を超過するも、株式市場全体の時価上昇の影響等もあり、ネットでは157億円増加。

■ 政策保有株式*1削減状況(億円)

政策保有株式の削減目標
(2023年5月設定)

2023年3月末から2028年3月末までの5年間で、政策保有株式の時価300億円削減

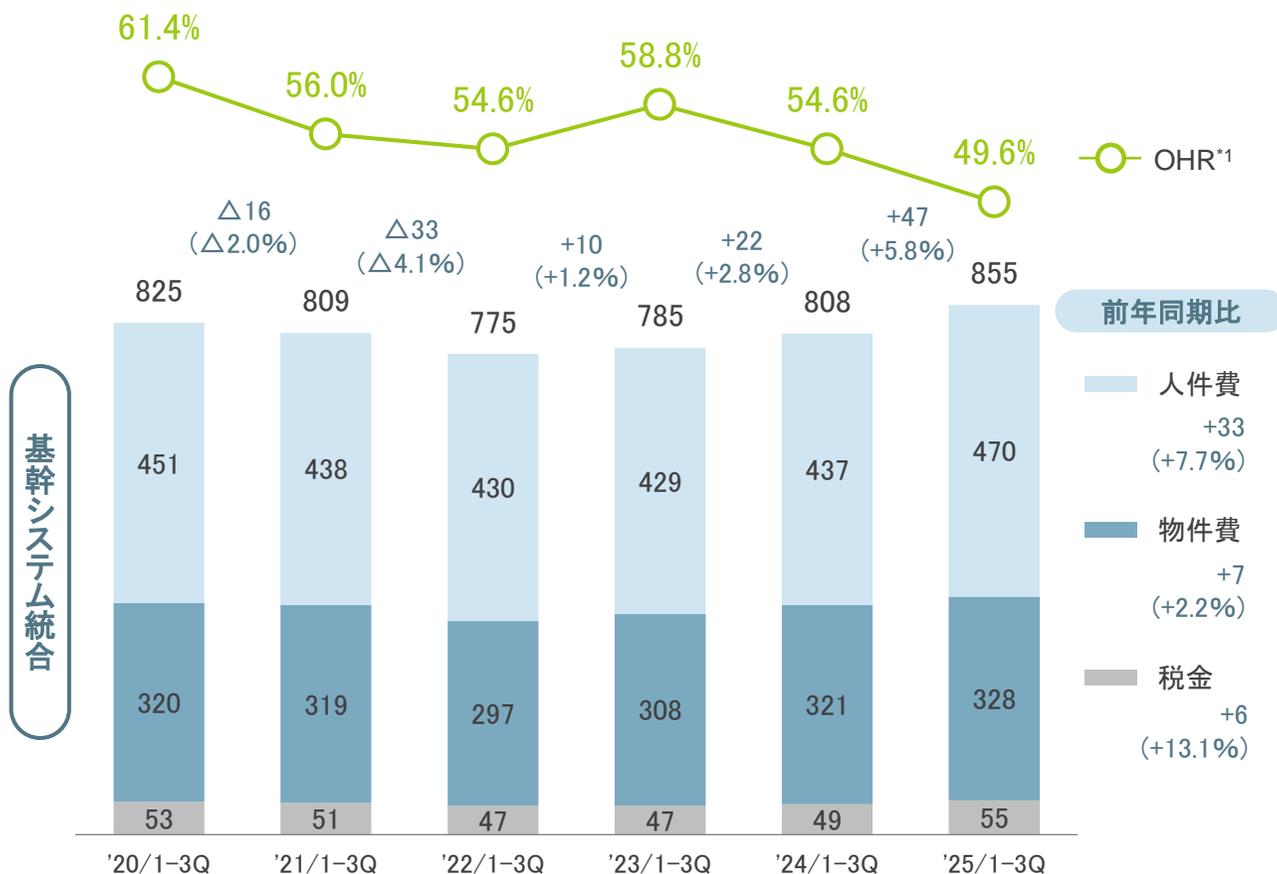


*1 持株会社および連結子会社のうち、投資株式の時価額の3分の2を超えて保有している、常陽銀行の政策保有株式(上場・非上場、みなし保有含む)

2 (6) 経費・OHR

- 既存経費引下げの一方、人的資本や営業関連への積極的な投資により、経費総額は前年同期比+47億円の855億円。
- OHRは投資効果の取込みを含めたトップラインの増加により、50%を下回る水準まで低下。

■ 経費・OHR (銀行合算) (億円)



■ 経費の増減要因 (億円)

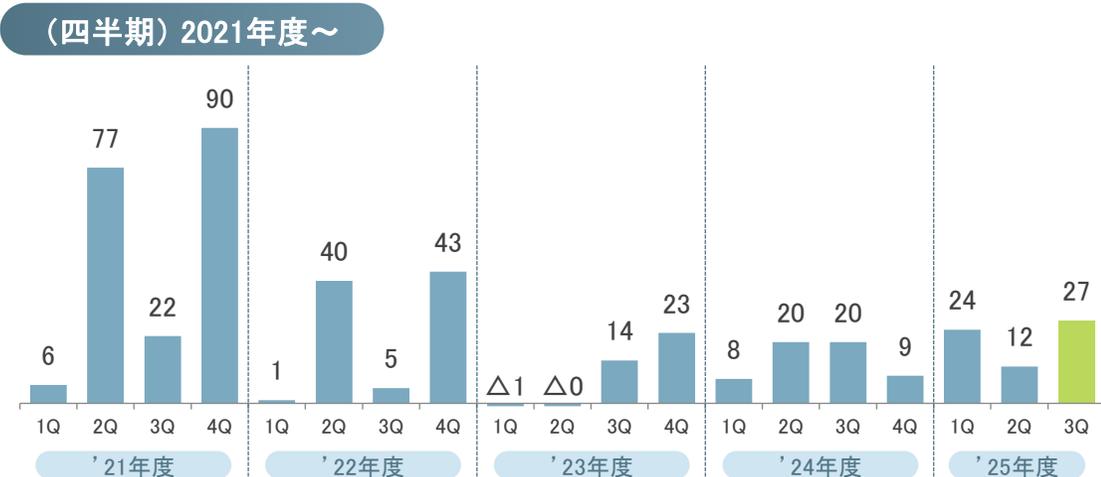
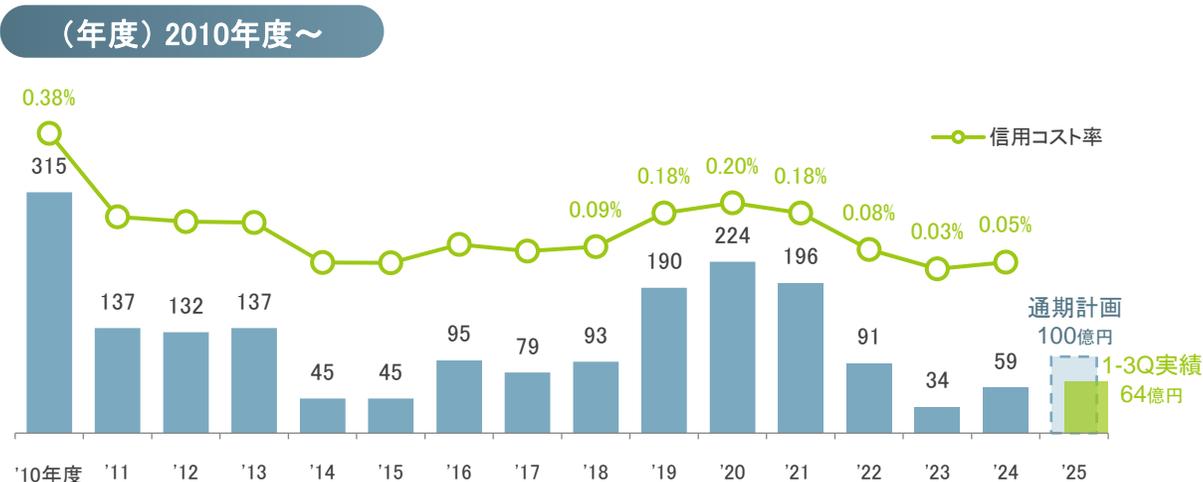
	'25年度 1-3Q	前年同期比	主な要因
人件費	470	+33	<ul style="list-style-type: none"> ● ベア・初任給引上げ+20 ● 賞与+4
物件費	328	+7	<ul style="list-style-type: none"> ● 業務委託費等+8 (債券ヘッジ関連、採用関連費用等) ● 広告宣伝費+3 (個人ローン・預り資産等) ● 減価償却費△10 (基幹システム統合費用の償却終了)
税金	55	+6	<ul style="list-style-type: none"> ● 外形標準課税+3 ● 消費税+3

*1 コア業務粗利益ベース(除く投信解約損益および先物・オプション損益)

2 (7) 信用コスト

- 信用コストは通期計画100億円(従来予想比+10億円)に対して、第3四半期実績は64億円と概ね計画通りの進捗。
- 外部環境(米国相互関税や物価高・資源高、人手不足等)が変化中、引き続き取引先の経営改善支援に注力していく。

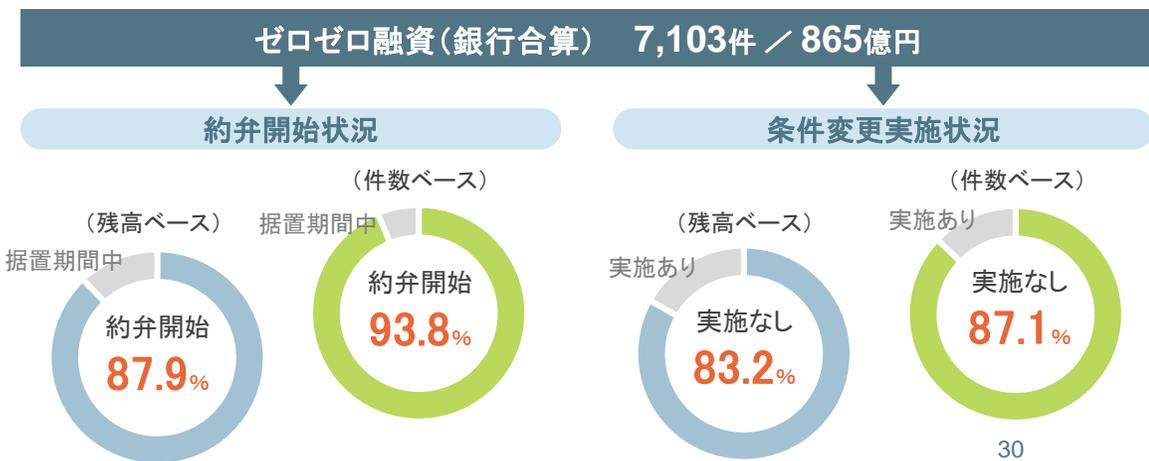
■ 信用コストの推移(億円)



■ 信用コストの内訳(億円)

	'23年度 1-3Q	'24年度 1-3Q	'25年度 1-3Q	前年同期比
与信関係費用	11	49	64	+14
一般貸倒引当金繰入額	(△48)	△12	△7	+4
不良債権処理額	11	62	72	+10
貸出金償却	21	56	47	△8
個別貸倒引当金繰入額	(44)	22	46	+23
偶発損失引当金繰入額	△0	0	4	+3
貸倒引当金戻入益(△)	3	-	-	-
償却債権取立益(△)	12	23	33	+9
その他	6	5	7	+2

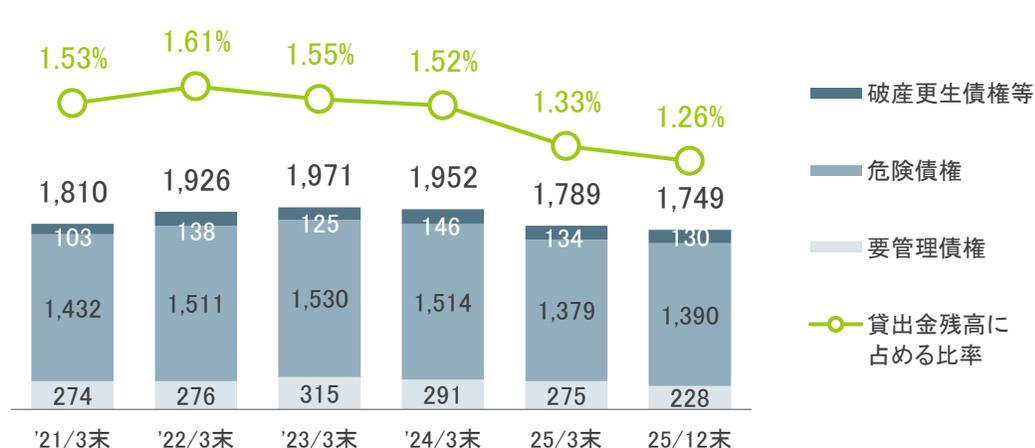
■ ゼロゼロ融資先の返済状況(2025年12月末時点)



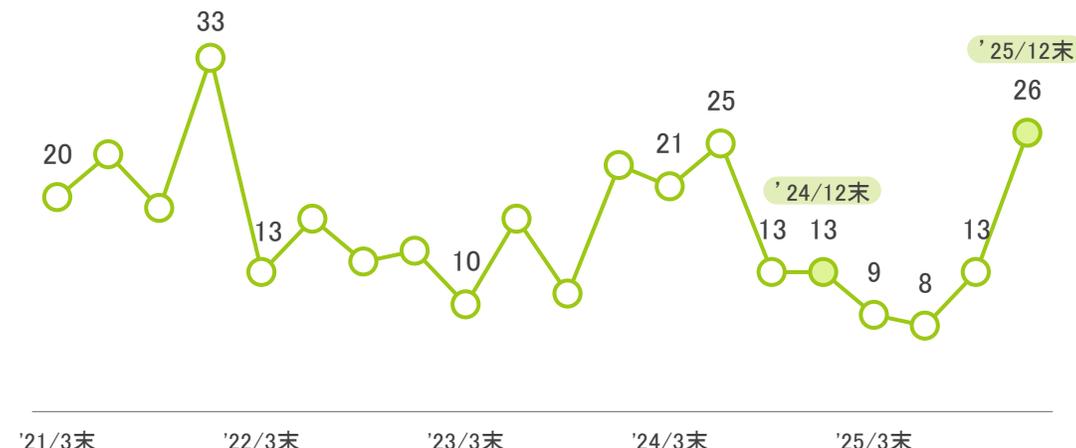
2 (8) 金融再生法開示債権・延滞貸出金

- 金融再生法開示債権の貸出金残高に占める比率は、1.26%と前年度末水準から低下し、良質な貸出金ポートフォリオを維持。
- 12月末時点における延滞状況(事業性貸出金)は、大口要因もあり対象債権額26億円と増加したが、早期解消に努めていく。

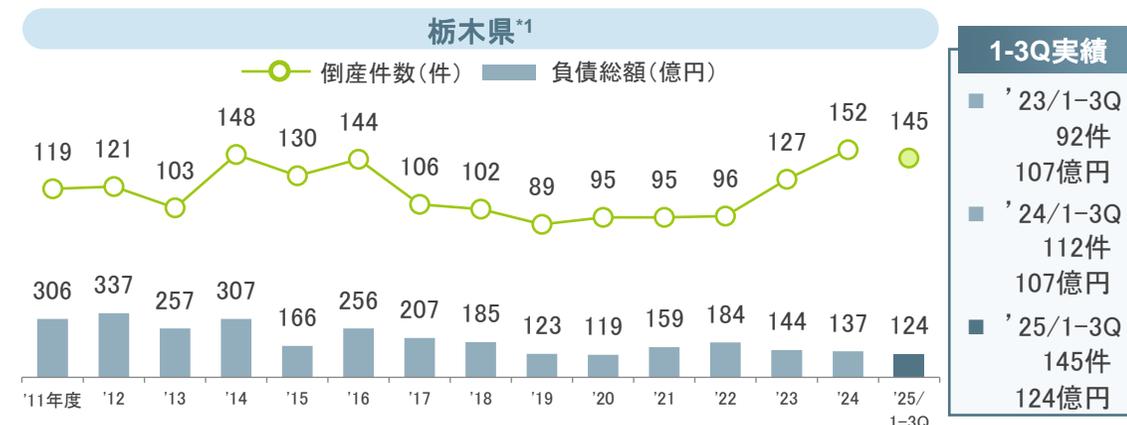
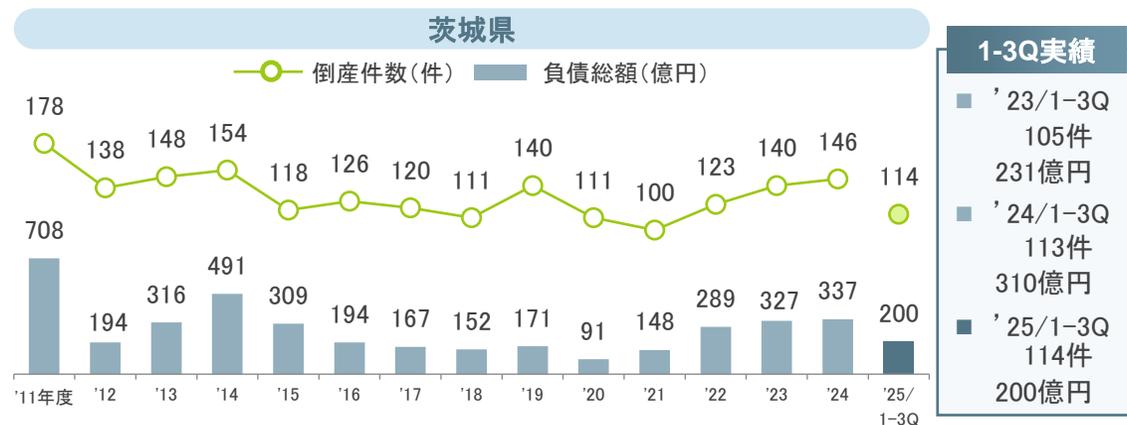
■ 金融再生法開示債権(FG連結)(億円)



■ 延滞貸出金の状況(事業性貸出金)(億円)



■ (参考) 企業倒産状況 倒産件数(負債総額1,000万円以上の倒産状況)・負債総額計数 —東京商工リサーチ公表資料より—



*1 2011年度の大口先(1先4,330億円)を除き記載

2 (9) 株主還元・自己資本比率

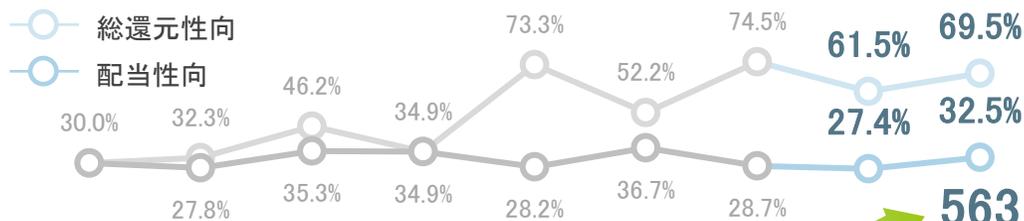
- 通期業績予想の上方修正等を踏まえ、増配を決定。1株当り年間配当額を28円とし、従来予想から2円増配(前年度比+12円)。
- 2025年度の配当総額は263億円(配当性向32.5%)、自己株式取得額を合わせた総還元額は563億円(総還元性向69.5%)を見込む。

■ 株主還元方針(2025年3月見直し)

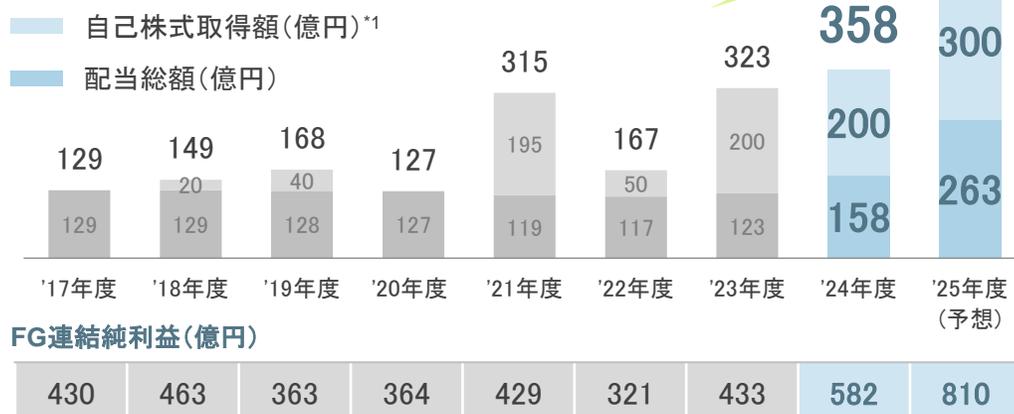
配当 ▶ 利益成長を通じた1株当り配当金の安定的・持続的な増加を基本とし、配当性向は2027年度までに40%以上への到達を目指す。

自己株式取得 ▶ 市場動向や業績見通し等に加え、成長機会の機動的な捕捉に備えた資本活用も考慮したキャピタル・マネジメントにもとづき機動的に対応。

■ 配当・還元実績

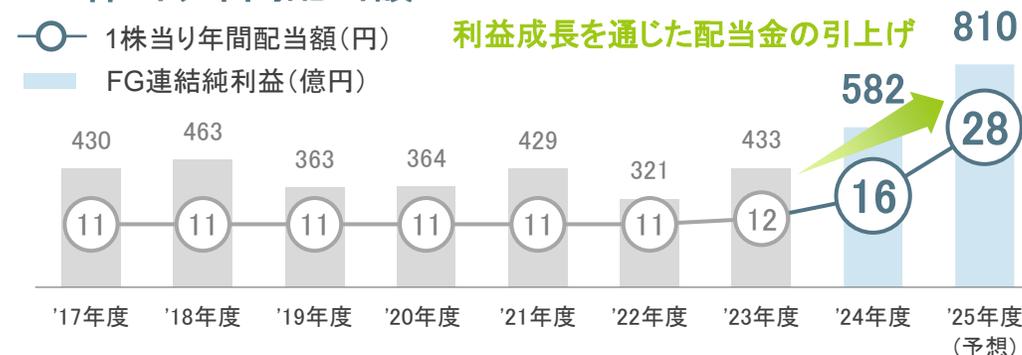


株主還元額は経営統合以降で最高水準へ

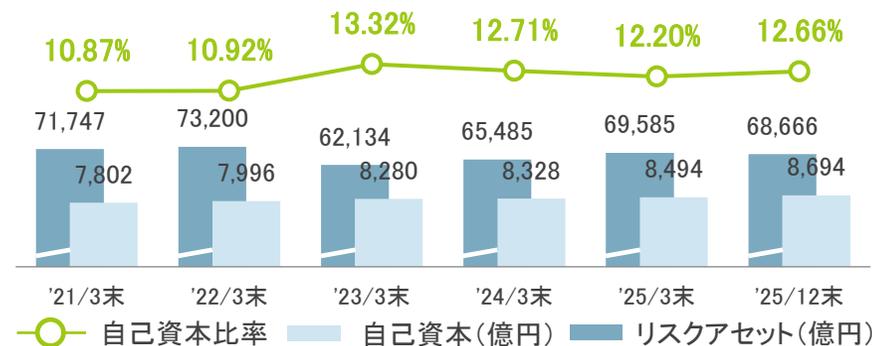


*1 億円未満を四捨五入して表記

■ 1株当り年間配当額



■ 自己資本比率(FG連結)



中計目標

11%台半ばで
コントロール

3

計数編 一子銀行内訳一

3 子銀行内訳

(1) 2025年度第3四半期 P/L

	2行合算		常陽銀行		足利銀行	
	前年同期比	前年同期比	前年同期比	前年同期比		
業務粗利益	1,578	+227	902	+137	676	+89
(コア業務粗利益)	1,962	+460	1,098	+221	863	+239
資金利益	1,547	+373	828	+132	719	+240
うち投信解約損益	156	+130	18	+0	138	+129
役務取引等利益	303	+8	167	+5	136	+3
その他業務利益他	△272	△154	△93	△0	△179	△154
(うち国債等債券損益)	△383	△233	△196	△83	△186	△149
経費	855	+47	479	+29	375	+18
うち人件費	470	+33	262	+16	208	+16
うち物件費	328	+7	185	+8	143	△1
実質業務純益	723	+179	422	+108	300	+71
コア業務純益	1,106	+412	619	+191	487	+221
コア業務純益 (除く投信解約損益)	950	+282	601	+191	349	+91
コア業務純益 (除く投信解約損益等) *1	869	+199	520	+107	349	+91
一般貸倒引当金繰入額 (a)	△7	+4	2	+5	△10	△0
業務純益	730	+174	419	+102	311	+72
臨時損益	126	+31	124	+31	1	+0
うち不良債権処理額 (b)	72	+10	28	△1	44	+12
うち株式等関係損益	176	+51	134	+38	41	+12
経常利益	856	+206	544	+133	312	+72
特別損益	29	+29	29	+29	△0	△0
四半期純利益	625	+166	404	+114	220	+52
対顧客サービス利益	419	+33	243	+8	176	+24
信用コスト (a)+(b)	64	+14	31	+3	33	+11

*1: 除く投信解約損益および先物・オプション損益

(億円)

(2) 貸出金利回り (財務省・特別会計向け貸出金を除く)

		2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025/3Q	前年同期比	2024/3Q
		2行合算	国内業務	0.93%	0.91%	0.90%	0.97%	1.17%
	国際業務	1.04%	3.02%	5.02%	4.75%	4.25%	△0.65%	4.90%
	国内+国際	0.94%	0.95%	0.97%	1.03%	1.22%	+0.21%	1.00%
常陽銀行	国内業務	0.91%	0.90%	0.88%	0.95%	1.15%	+0.22%	0.92%
	国際業務	1.05%	3.11%	5.21%	4.94%	4.40%	△0.70%	5.10%
	国内+国際	0.92%	0.96%	1.00%	1.05%	1.23%	+0.19%	1.03%
足利銀行	国内業務	0.96%	0.93%	0.92%	0.99%	1.20%	+0.23%	0.96%
	国際業務	0.98%	2.23%	3.17%	2.80%	2.88%	+0.06%	2.82%
	国内+国際	0.96%	0.94%	0.93%	0.99%	1.20%	+0.23%	0.96%

(3) 貸出金末残 (円貨+外貨)

(億円)

		2022/3末	2023/3末	2024/3末	2025/3末	2025/12末	前年同期比	2024/12末
		2行合算	個人	50,454	51,367	52,143	53,212	54,103
	法人	53,474	56,948	60,994	66,208	69,681	+4,056	65,625
	公共	9,159	9,885	10,296	10,771	10,231	+943	9,287
	合計	113,088	118,201	123,434	130,193	134,016	+6,220	127,796
常陽銀行	個人	27,402	27,864	28,237	28,959	29,558	+786	28,771
	法人	30,913	33,131	35,662	38,853	40,889	+2,761	38,128
	公共	4,981	5,488	5,915	6,117	6,458	+499	5,959
	合計	63,297	66,484	69,816	73,930	76,906	+4,047	72,858
足利銀行	個人	23,051	23,503	23,905	24,252	24,545	+433	24,111
	法人	22,560	23,816	25,332	27,355	28,791	+1,294	27,496
	公共	4,178	4,396	4,380	4,654	3,772	+444	3,328
	合計	49,790	51,716	53,618	56,262	57,110	+2,172	54,937

* 財務省・特別会計向け貸出金を含んでおりません。

うち外貨貸出金

(億円)

	2022/3末	2023/3末	2024/3末	2025/3末	2025/12末	前年同期比	2024/12末
2行合算	1,506	1,510	1,534	1,324	1,364	△4	1,368
常陽銀行	1,395	1,404	1,457	1,256	1,283	△13	1,297
足利銀行	110	105	76	68	80	+9	70

3 子銀行内訳

(4) 住宅関連ローン未残

(億円)

	2022/3末	2023/3末	2024/3末	2025/3末	2025/12末	前年同期比	2024/12末
2行合算							
住宅ローン	38,608	39,729	40,494	41,487	42,324	+1,069	41,254
アパ-トローン	8,712	8,452	8,234	8,050	7,950	△115	8,065
資産形成ローン	24	19	16	12	11	△2	13
合計	47,345	48,202	48,745	49,551	50,285	+952	49,333
常陽銀行							
住宅ローン	18,899	19,552	20,016	20,826	21,488	+817	20,670
アパ-トローン	6,942	6,728	6,533	6,334	6,230	△131	6,362
資産形成ローン	24	19	16	12	11	△2	13
合計	25,865	26,300	26,566	27,173	27,729	+683	27,046
足利銀行							
住宅ローン	19,709	20,176	20,478	20,661	20,835	+251	20,583
アパ-トローン	1,770	1,724	1,701	1,716	1,720	+16	1,703
資産形成ローン	-	-	-	-	-	-	-
合計	21,479	21,901	22,179	22,377	22,556	+268	22,287

(5) 無担保ローン未残

(億円)

	2022/3末	2023/3末	2024/3末	2025/3末	2025/12末	前年同期比	2024/12末
2行合算							
マイカーローン	714	790	957	1,136	1,243	+154	1,089
教育ローン	454	493	558	622	661	+62	598
フリーローン	93	97	108	109	112	+3	109
カードローン	624	660	701	754	795	+63	732
合計	1,886	2,042	2,325	2,623	2,813	+284	2,528
常陽銀行							
マイカーローン	506	532	594	674	727	+75	652
教育ローン	355	381	419	455	476	+35	441
フリーローン	38	41	43	42	41	△1	42
カードローン	248	267	284	308	331	+34	297
合計	1,148	1,222	1,342	1,481	1,577	+143	1,433
足利銀行							
マイカーローン	208	258	362	462	516	+78	437
教育ローン	99	112	139	167	184	+27	157
フリーローン	55	56	64	67	71	+5	66
カードローン	375	392	416	445	463	+29	434
合計	738	820	983	1,142	1,235	+140	1,095

(6) 法人貸出金・企業規模別

(億円)

	2022/3末	2023/3末	2024/3末	2025/3末	2025/12末	前年同期比	2024/12末
2行合算							
大企業	16,743	18,904	21,405	24,475	26,115	+1,788	24,326
中堅・中小企業	36,730	38,044	39,589	41,732	43,565	+2,267	41,298
合計	53,474	56,948	60,994	66,208	69,681	+4,056	65,625
常陽銀行							
大企業	12,069	13,387	14,758	16,759	17,557	+1,042	16,514
中堅・中小企業	18,843	19,743	20,904	22,093	23,332	+1,718	21,614
合計	30,913	33,131	35,662	38,853	40,889	+2,761	38,128
足利銀行							
大企業	4,673	5,516	6,647	7,716	8,558	+745	7,812
中堅・中小企業	17,887	18,300	18,685	19,639	20,233	+548	19,684
合計	22,560	23,816	25,332	27,355	28,791	+1,294	27,496

(7) 法人貸出金・地域別

(億円)

	2022/3末	2023/3末	2024/3末	2025/3末	2025/12末	前年同期比	2024/12末
2行合算							
都内	20,094	22,355	25,075	27,999	29,800	+2,044	27,756
地元	33,379	34,593	35,919	38,208	39,881	+2,012	37,868
合計	53,474	56,948	60,994	66,208	69,681	+4,056	65,625
常陽銀行							
都内	14,689	16,031	17,602	19,247	20,312	+1,314	18,998
地元	16,224	17,099	18,060	19,605	20,577	+1,447	19,130
合計	30,913	33,131	35,662	38,853	40,889	+2,761	38,128
足利銀行							
都内	5,405	6,323	7,472	8,752	9,488	+729	8,758
地元	17,155	17,493	17,859	18,603	19,303	+564	18,738
合計	22,560	23,816	25,332	27,355	28,791	+1,294	27,496

3 子銀行内訳

(8) 預金未残^{*1} (円貨+外貨) (億円)

	2022/3末	2023/3末	2024/3末	2025/3末	2025/12末	前年同期比	2024/12末
2行合算	個人 117,873	120,351	122,225	122,691	125,228	+515	124,712
	法人 40,491	40,850	42,357	43,093	43,214	+192	43,021
	公共 13,806	14,552	14,146	14,208	12,285	+1,362	10,922
	合計 172,171	175,754	178,729	179,992	180,728	+2,070	178,657
常陽銀行	個人 72,727	74,126	75,141	75,239	76,735	+244	76,490
	法人 22,374	22,630	23,804	23,967	23,937	+238	23,699
	公共 7,139	7,783	7,570	7,586	7,849	+1,201	6,647
	合計 102,240	104,540	106,517	106,793	108,521	+1,684	106,837
足利銀行	個人 45,145	46,225	47,083	47,451	48,493	+270	48,222
	法人 18,117	18,219	18,552	19,125	19,276	△45	19,322
	公共 6,667	6,769	6,575	6,622	4,435	+160	4,275
	合計 69,930	71,214	72,212	73,199	72,206	+386	71,819
うち外貨預金	(億円)						
	2022/3末	2023/3末	2024/3末	2025/3末	2025/12末	前年同期比	2024/12末
2行合算	1,682	965	1,024	988	909	△182	1,092
常陽銀行	1,396	761	855	787	796	△114	910
足利銀行	285	203	168	201	113	△68	181

* 1 : 譲渡性預金を含む

(9) 預り資産残高 (億円)

	2022/3末	2023/3末	2024/3末	2025/3末	2025/12末	前年同期比	2024/12末
投資信託	6,325	6,540	8,225	8,788	10,845	+1,812	9,033
保険	8,585	8,840	9,276	9,182	9,839	+519	9,320
グループ 外貨預金	1,311	911	1,017	989	909	△182	1,092
合計	国債等 1,545	1,317	1,476	1,961	2,199	+321	1,877
	めぶき証券 4,295	4,142	4,099	4,192	4,796	+408	4,388
	合計 22,063	21,751	24,095	25,115	28,590	+2,879	25,711
投資信託	3,026	3,187	3,912	4,093	5,038	+831	4,207
保険	5,115	5,197	5,277	5,121	5,497	+303	5,193
常陽銀行 外貨預金	1,026	707	848	788	796	△114	910
	国債等 1,027	884	1,016	1,451	1,626	+248	1,377
	合計 10,194	9,977	11,055	11,454	12,957	+1,269	11,688
投資信託	3,298	3,352	4,313	4,695	5,807	+981	4,826
保険	3,470	3,643	3,998	4,061	4,342	+215	4,126
足利銀行 外貨預金	285	203	168	201	113	△68	181
	国債等 517	432	459	509	573	+73	500
	合計 7,573	7,631	8,940	9,467	10,836	+1,201	9,634

3 子銀行内訳

(10) 預り資産関連手数料

(億円)

	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025/3Q	前年同期比	2024/3Q
グループ							
投資信託 ^{*1}	79.3	65.2	77.5	85.8	60.5	△3.3	63.9
保険 ^{*2}	32.5	55.9	42.6	31.0	21.8	△1.7	23.6
外貨預金	6.1	6.8	3.9	2.0	1.9	+0.5	1.4
国債等	0.1	0.4	0.9	0.6	0.9	+0.4	0.4
金融商品仲介	11.9	5.7	6.6	7.1	6.6	+1.4	5.2
めぶき証券	38.7	19.8	21.5	23.7	20.4	+2.8	17.5
合計	169.0	154.1	153.2	150.4	112.4	+0.1	112.2
常陽銀行							
投資信託 ^{*1}	41.0	33.2	36.9	41.8	25.8	△5.6	31.5
保険 ^{*2}	20.0	35.3	22.2	18.5	13.5	△0.4	13.9
外貨預金	3.9	3.9	2.6	1.5	1.5	+0.2	1.2
国債等	0.1	0.2	0.7	0.4	0.8	+0.6	0.1
金融商品仲介	8.9	4.6	6.1	6.6	6.3	+1.5	4.8
合計	74.1	77.4	68.6	69.1	48.1	△3.6	51.7
足利銀行							
投資信託 ^{*1}	38.3	32.0	40.6	43.9	34.6	+2.2	32.3
保険 ^{*2}	12.5	20.6	20.4	12.5	8.3	△1.3	9.6
外貨預金	2.2	2.8	1.3	0.4	0.3	+0.2	0.1
国債等	0.0	0.1	0.2	0.2	0.1	△0.1	0.3
金融商品仲介	2.9	1.0	0.4	0.4	0.3	△0.0	0.3
合計	56.1	56.8	63.0	57.6	43.8	+0.8	42.9

* 1 : 販売手数料・信託報酬

* 2 : 経営者保険を除く

(11) 法人役務取引手数料

(億円)

	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025/3Q	前年同期比	2024/3Q
2行合算							
与信関連 ^{*1}	81.5	108.7	108.1	118.3	81.7	△5.6	87.3
事業支援関連	32.9	37.2	42.6	45.5	37.3	+5.7	31.6
合計	114.4	145.9	150.8	163.9	119.0	+0.0	119.0
常陽銀行							
与信関連 ^{*1}	47.1	67.0	62.8	64.2	43.1	△3.5	46.7
事業支援関連	21.4	20.2	23.1	26.8	21.1	+3.5	17.5
合計	68.6	87.3	85.9	91.0	64.3	+0.0	64.3
足利銀行							
与信関連 ^{*1}	34.3	41.7	45.3	54.0	38.5	△2.1	40.6
事業支援関連	11.4	16.9	19.4	18.7	16.2	+2.1	14.0
合計	45.7	58.6	64.8	72.8	54.7	+0.0	54.7

* 1 : テリパティブCVAを含む

(12) 有価証券・未残 (貸借対照表計上額)

(億円)

	2022/3末	2023/3末	2024/3末	2025/3末	2025/12末	前年度末比
FG連結						
国内債券	27,451	22,059	23,638	25,124	23,015	△2,108
外国債券	9,673	6,228	8,360	7,975	8,260	+284
株式	2,541	2,113	2,787	2,438	2,805	+367
投資信託等	7,155	6,222	6,548	6,593	5,995	△598
合計	46,823	36,623	41,335	42,132	40,077	△2,055
常陽銀行						
国内債券	20,025	14,388	15,888	15,614	14,283	△1,330
外国債券	5,979	3,191	4,557	4,620	5,000	+379
株式	2,268	1,838	2,434	2,158	2,457	+299
投資信託等	4,399	4,013	4,187	4,356	4,330	△25
合計	32,673	23,431	27,068	26,750	26,073	△677
足利銀行						
国内債券	7,341	7,580	7,665	9,419	8,626	△792
外国債券	3,693	3,037	3,803	3,355	3,259	△95
株式	336	344	411	343	410	+67
投資信託等	2,715	2,165	2,318	2,193	1,621	△572
合計	14,088	13,127	14,197	15,311	13,918	△1,393

3 子銀行内訳

(1 3) 有価証券・評価損益 (その他有価証券)

(億円)

	2022/3末	2023/3末	2024/3末	2025/3末	2025/12末	前年度末比
国内債券	△213	△344	△333	△1,035	△1,681	△645
外国債券	△142	△139	△146	△83	△20	+62
FG連結 株式	1,315	1,017	1,519	1,136	1,618	+481
投資信託等	329	△284	46	88	727	+638
合計	1,289	249	1,086	106	644	+537
国内債券	△163	△192	△195	△522	△871	△349
外国債券	△128	△57	△55	△51	△33	+17
常陽銀行 株式	1,236	915	1,337	1,016	1,422	+405
投資信託等	274	△152	35	10	435	+424
合計	1,220	512	1,122	453	951	+498
国内債券	19	△101	△103	△488	△788	△300
外国債券	△1	△80	△90	△31	13	+44
足利銀行 株式	210	221	299	234	305	+71
投資信託等	67	△118	24	91	304	+213
合計	297	△78	129	△193	△164	+28

(1 4) 有価証券売却損益

(億円)

	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025/3Q	前年同期比	2024/3Q
2行合算							
国債等	△71	△873	△392	△404	△383	△233	△150
株式等	35	450	187	227	176	+51	125
投信解約益	17	71	52	36	156	+130	25
合計	△18	△351	△152	△140	△51	△51	0
常陽銀行							
国債等	△48	△726	△279	△263	△196	△83	△112
株式等	35	439	169	188	134	+38	96
投信解約益	17	50	42	23	18	+0	17
合計	4	△236	△67	△51	△44	△45	0
足利銀行							
国債等	△22	△147	△112	△141	△186	△149	△37
株式等	△0	11	17	39	41	+12	29
投信解約益	0	21	10	12	138	+129	8
合計	△23	△114	△84	△89	△6	△6	0

(1 5) 外国債券

(米ドル：百万ドル、ユーロ：百万ユーロ、豪ドル：百万豪ドル、円：億円)

	通貨	金利	商品分類	2024/3末	2025/3末	2025/12末	前年度末比	2025/3Q 売却損益
2行合算	米ドル	固定	国債・政府保証債等	1,528	1,735	1,774	+38	△3
			事業債等	1,910	1,325	1,258	△67	
			変動 CLO・政府保証債等	1,982	2,181	2,121	△60	
			小計	5,422	5,241	5,153	△88	
	ユーロ	固定	国債・政府保証債等	0	0	0	±0	-
	豪ドル	固定	事業債等	30	0	0	±0	-
	円 ^{*1}	固定	事業債等	267	221	213	△8	-
常陽銀行	米ドル	固定	国債・政府保証債等	1,071	1,286	1,323	+37	△1
			事業債等	239	313	330	+17	
			変動 CLO・政府保証債等	1,544	1,377	1,425	+48	
			小計	2,856	2,976	3,079	+103	
	ユーロ	固定	国債・政府保証債等	0	0	0	±0	-
	豪ドル	固定	事業債等	30	0	0	±0	-
	円 ^{*1}	固定	事業債等	258	221	213	△8	-
足利銀行	米ドル	固定	国債・政府保証債等	456	449	450	+1	△2
			事業債等	1,671	1,012	927	△84	
			変動 CLO・政府保証債等	437	804	695	△108	
			小計	2,565	2,265	2,073	△191	
	ユーロ	固定	国債・政府保証債等	0	0	0	±0	-
	豪ドル	固定	事業債等	0	0	0	±0	-
	円 ^{*1}	固定	事業債等	9	0	0	±0	-

* 1：円建て外国債券はすべて固定債に区分

3 子銀行内訳

(16) 政策保有株式 (時価残高 ※上場・未上場、みなし保有含む) (億円)

	2022/3末	2023/3末	2024/3末	2025/3末	2025/12末	前年度末比
2行合算 残高	2,252	1,848	2,053	1,727	2,072	+344
常陽銀行 残高	1,919	1,509	1,646	1,391	1,666	+274
足利銀行 残高	333	339	406	336	405	+69

(17) 経費 (億円)

	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025/3Q	前年同期比	2024/3Q
2行合算							
人件費	582	572	570	587	470	+33	437
物件費	434	400	417	440	328	+7	321
税金	65	60	64	65	55	+6	49
合計	1,081	1,033	1,052	1,093	855	+47	808
常陽銀行							
人件費	327	322	321	326	262	+16	245
物件費	241	220	227	249	185	+8	177
税金	36	33	37	37	31	+3	27
合計	605	576	585	613	479	+29	450
足利銀行							
人件費	254	249	248	260	208	+16	191
物件費	192	180	190	191	143	△1	144
税金	29	26	27	27	24	+2	21
合計	476	456	466	479	375	+18	357

(18) 信用コスト (億円)

	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025/3Q	前年同期比	2024/3Q
2行合算	196	91	34	59	64	+14	49
常陽銀行	98	50	6	29	31	+3	27
足利銀行	97	40	28	29	33	+11	22

(19) 金融再生法開示債権 (億円)

	2022/3末	2023/3末	2024/3末	2025/3末	2025/12末	前年度末比
FG連結						
破産更生債権	138	125	146	134	130	△3
危険債権	1,511	1,530	1,514	1,379	1,390	+11
要管理債権	276	315	291	275	228	△46
うち三月以上延滞債権	0	2	1	1	2	+0
うち貸出条件緩和債権	275	313	289	273	226	△47
合計	1,926	1,971	1,952	1,789	1,749	△39
常陽銀行						
破産更生債権	54	51	49	57	47	△9
危険債権	865	848	826	713	735	+21
要管理債権	133	121	97	83	69	△14
うち三月以上延滞債権	0	0	0	1	0	△0
うち貸出条件緩和債権	132	120	96	82	68	△14
合計	1,052	1,021	973	855	852	△3
足利銀行						
破産更生債権	77	67	92	68	75	+6
危険債権	646	681	687	665	655	△10
要管理債権	142	194	193	191	159	△31
うち三月以上延滞債権	0	1	0	0	1	+1
うち貸出条件緩和債権	142	192	193	190	157	△32
合計	867	942	973	925	889	△35

(20) 延滞貸出金 (事業性貸出金) * 延滞1カ月以上 (億円)

	2022/3末	2023/3末	2024/3末	2025/3末	2025/12末	前年同期比	2024/12末
2行合算	13	10	21	9	26	+12	13
常陽銀行	8	7	16	8	10	△0	11
足利銀行	5	2	4	1	15	+13	2

本件に関する問い合わせ先

株式会社めぶきフィナンシャルグループ経営企画部

TEL 029-233-1151 (代表)

E-mail ir@mebuki-fg.co.jp

URL <https://www.mebuki-fg.co.jp/>



ご注意

本資料は情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定の有価証券等の売買を勧誘するものではありません。

本資料に記載された事項の全部または一部は予告なしに修正または変更されることがあります。

本資料には将来の業績に関する記述が含まれておりますが、これらの記述は将来の業績を保証するものではなく、経営を取巻く環境の変化などにより 実際の数値と異なる可能性があります。